

竹田

広報



岡藩城下町400年祭

11
2012
No.92



Taketa Public Relations

9月30日、サンチャゴの鐘（レプリカ）の鳴らし初め。400年を超えた音色を響かせる子どもたち →



↑九州初公開の川端康成コレクション「川端康成の眼」を開催中。



↑竹田市の発展のために尽くしていただいた里見菊雄氏、塩津哲生氏、山本東次郎氏、ローランド・ヒンダレ氏に名誉市民章が贈られました。

岡藩城下町400年祭「歴史文化交流パートナーシップ宣言」—— 全国に先駆け、新しい交流関係を築く

9月28日から30日の3日間にかけて「岡藩城下町400年祭」メイン行事が行われ、竹田市は故郷の歴史文化を再認識し、地域の先人たちの功績を学び、魅力にさらに磨きをかけて活動を深めていこうと、岩手県平泉町、大阪府茨木市、兵庫県朝来市、兵庫県養父市との間で「歴史文化交流パートナーシップ宣言」を採択しました。



歴史文化のまちづくりを展開している自治体同士で、これを契機に相互交流を深めながら、歴史と文化を基軸とした地域間交流をさらに進展させていきます。

竹田市災害復興「サンチャゴの鐘に祈りを込めて」

岡藩城下町400年祭記念式典開催

「新竹田ルネッサンス」が今始まる！



↑「新竹田ルネッサンス」の幕開けを宣言した首藤市長

城下町竹田の建設を手掛けた初代岡藩主中川秀成公が亡くなり、本年で400年。この節目の年に、わたしたち竹田市民はこれまで受け継がれてきた城下町、そこに根付く歴史・文化を学び、未来へと受け継ぐこと、4月から様々なイベント・行事に取り組んできました。

9月28日から3日間にかけて400年祭のメイン事業が行われました。

29日、久住公民館くじゅうサンホールにて行われた記念式典には、市民をはじめ、当市と縁の深い文化関係者ほか約500人が出席し、「城下町竹田」が長年に亘り築きあげてきた歴史文化の認識を新たにしました。

式典に先立ち、淡窓伝光霊流日本詩道会が瀧廉太郎作詩の「古城」を吟じ、その幕が上



↑オープニングを飾った、淡窓伝光霊流日本詩道会による「古城」(瀧廉太郎作詩)

がりました。

首藤勝次市長は、次のような式辞を述べました。

「あの7・12竹田大水害を乗り越えて、岡藩城下町400年祭の記念式典を開催しましたところ、市民のみなさんをはじめ、県内外、遠く海を越えてドイツの友人たちもお迎えするこ

とができました。

今私たちが集っている空間は、まさに地球規模での時空を超えて、今を生きる人々と過去に生きた人との、その縁を意識させる舞台でありますし、ここに渦巻くドラマティックな積み重ねが未来に向けて、大きな『夢』と『希望』を授けてくれる、その力になることを私は信じて疑いません。『過去を誇り、現代を信じ、未来に憧れる』エネルギーで満たしたいものです。1612年、中川秀成公によつて完成された岡藩城下町。400年の時を刻んだ我が故郷竹田市です。

画聖田能村竹田先生、楽聖瀧廉太郎先生の類まれなる感性を育み、気骨ある国家意識を貫いた国際人広瀬武夫、さらには童謡童話作家佐藤義美もこの空間から生み出されたのです。

加えて、この地を訪れ、その感動とともに素晴らしさを全国に知らしめてくれた文人墨客のことも忘れてはなりません。昭和2年に訪れた田山花袋、翌年の北原白秋、さらに与謝野晶子・鉄幹ご夫妻、野口雨情、徳富蘇峰：一流の感性で、この地を褒め称えていただきました。そして、それら歴史の中に燦然と輝くのは、昭和27年秋に久住高原から竹田の城下町に取材旅行をされ、すばらしい作品を遺されたノーベル賞作家、川端康成先生の足跡であります。

川端先生は翌年小説新潮に千羽鶴の続編『波千鳥』という竹田を舞台にした作品を発表され、その成果を披露されました。しかし、先生はもう一つ、私たちに限りなく大きな示唆を残してくれました。それは、『有由縁』という言葉であります。

す。人と人、人と物事の出会いに偶然はない。故あって、理由があつて結ばれているのだというこの言葉であります。

竹田というまちはそういう人々の気が漂っている。だからこの町を歩いていると理想が高く、夢を抱き、そして高い志を持つことの大切さを自らの内に気付かせてくれると語りかける哲学者がいました。400年の間に刻まれた目には見えないうい、その空間の履歴を意識しながら、この大地に蒔かれた可能性という種に花を開かせていくこと。それが今を生きる私たちが最大の使命だということを肝に銘じて歩んでいきたい、そう決意を新たにしているところです。

さて、歴史の流れに大きな句読点を打つ時がきました。言うまでもなく、それは歴史・文化

もくじ

- 特集・岡藩城下町400年祭
「新竹田ルネッサンス」が今始まる!... 2
- たけたんアンテナ
パート・クロツインゲンのコーナー/
竹田雑感/生き活き興起.....6
- 7.12 竹田水害「第2回検証会議」... 8
- Build Back Better ビルド・バック・
ベター～夢と希望を生む「創造的復
興」～③.....9
- 市長コラム「有由有縁」第40回.....12

別冊 たけたん情報

11月のこよみ・TCT特番情報ほか

別冊「国民健康保険」特集

- TAKETAN FACE 今月のひと
(後藤健二郎).....13
- 竹田かわら版 TOWN TOPICS...14
- 健康情報 保健だより/食育レシビ
.....16
- 農林業情報.....17
- ミステリアス!竹田キリシタン④
直入編(後編).....18
- 今月のイントロダクション
ぼくたち・私たちの学び舎(しらゆり
幼稚園)/まるごと博物館⑧/図書館
のおしらせ/ブクさん/誕生おめでとう
.....21
- 岡城遺産⑮ 七代藩主・中川久慶
.....22
- 第64回画聖「田能村竹田」先生をし
のぶ美術展紙上演作品展..... 23
- 郷土の植物⑨/すくすく1歳/アッパ
レ!100歳(衛藤秀/仁部屋ツヤコ)
.....24

人口のうごき

(前月比)

人口 24,729 人(-12人)
男性 11,488 人(-5人)
女性 13,241 人(-7人)
世帯数 10,679世帯(+6世帯)
住民基本台帳登録人数
(平成24年9月30日現在)

◆名誉市民称号贈呈

竹田市の発展のために尽くしていただいた4名に名誉市民章と「サンチャゴの鐘」が贈られました。

里見 菊雄 氏

(79歳・東京都)

父・里見雄二氏(名誉市民)

の後を継ぎ、公益財団法人里見奨学会並びに老人はげみの里見会を通じて、永年にわたり郷土の教育文化・福祉振興に



↑名誉市民章を受けとる里見菊雄氏

貢献されました。

塩津 哲生 氏

(67歳・東京都)

竹田市民と共に竹田薪能を企画・出演。今年29回目。城下町竹田、向丁に『塩津清人記念能舞台』を建設し、能を催すなど竹田の文化振興に貢献されました。

山本 東次郎 氏

(75歳・東京都)

岡藩のお抱えの狂言師・山本東次郎の家系で4世。父3世東次郎は竹田町生まれ。竹田薪能には平成2年から出演



↑狂言師の山本東次郎氏(今年の「竹田薪能」に出演)

ローランド・ヒンダレ 氏
(65歳・ドイツ・バートク
ロツインゲン市)

国際姉妹都市ドイツ・バートク
ロツインゲン市の国際交流担
当として、中学生の相互ホーム
ステイ交流など人的交流に尽
力。両市の文化・経済交流の
発展に貢献されました。

され、竹田の伝統文化の振興に
貢献されました。(受賞式は欠
席)

「日本人としての魂」をいつまでも!

名誉市民・塩津哲生さんの謝辞の一部をご紹介します。

30年の間、過去にも水害がありましたが、一度も休まずに『薪能』が続けられてきました。能をご存じない方が多いこの時代に、この竹田の町で続けていかれること。それは、竹田の町のみなさんの中にその伝統の“日本人としての魂”があるからだと思います。我々がずっと生きていようと思うのは、文化が支えになるのだと信じています。竹田の町をいつまでも、いつまでも永く愛していきたい、と思います。」



を基軸とした自治体間交流、世界に広がるローカル外交など、新たなストーリーを生み出すことに欠かすことのできない重要な作業です。

メイン事業が開催されるこの栄光の3日間は、まさに新竹田ルネッサンスの始まりです」



→竹田市民や市とゆかりの深い文化関係者らが出席し、会場を埋めた(くじゆうサンホール)



↑竹田市と姉妹都市関係をつなぐ国内外の自治体等が紹介されました。式典には、各自治体から首長ほか代理の来賓者が出席し祝辞をいただきました。



↑メロート市長はバート・クロツインゲン市の温泉施設「ヴィータ・クラシカ」の庭園に咲くバラを株分けし、今回400年祭を記念して当市に贈呈。友情の赤いバラは国際姉妹施設を提携している「御前湯」に植樹されました



↑ドイツから訪問団が竹田・直入に！ドイツの友人たちとの交流が深まりました。



↑「私たちが一番重要に思っているのは、将来を担う若い世代の交流」とメロート・バート・クロツインゲン市長。また、この度の災害に対していち早く義援金を届けてくれました。



↑瀧廉太郎ゆかりの地ドイツ・ライプツィヒ市からガブリエレ・ゴールドフース欧州・国際関係室長(右)と、独日協会のケニー・クフタ専務理事(左)が出席。今後のさらなる交流が期待されます。



↑「第29回竹田薪能」(雨天のため、おたまや公園から竹田小学校体育館に変更して開催)



9月28日、新築された竹田高校体育館で開催された第4回川端康成記念講演会。「文学」の素晴らしさをテーマに講演する財団法人川端康成記念会理事長の川端香男里先生。川端康成先生の人生観や文学観をわかりやすくお話しいただきました。



↑「サンチャゴの鐘」400年記念作詩(竹田市出身の歌人・川野里子さん作)『おかえりなさい』を朗読する名誉市民の歌手・芹洋子さん



「川端康成の眼〜知識も理屈もなく、私はただ 見てある〜」開催中。「美しい美術品は創造力を膨らまし、川端文学の源泉となっている。自分自身の眼で見ていただき、美術品から何かを感じていただきたい」(財団法人川端康成記念会東京事務所代表・水原園博さん)



400年の時を超えた「サンチャゴ」の鐘の音色が響く

国指定重要文化財「銅鐘（サンチャゴの鐘）」を忠実に復元したレプリカが完成し、9月30日、その鳴らし初めが岡城跡駐車場で行われました。岡藩城下町400年祭のシンボルとして、また災害復興や世界平和を願う鐘として制作された「サンチャゴの鐘」の響きを生で聞こうと、会場には市内外から約500人が詰め掛けました。



↑西の丸跡を背景に熱唱する芹洋子さん

高さ約2・5材の架台に吊るされたサンチャゴの鐘が披露され、思わぬ上がる歓声。そして、関係者の手によってロープが引かれると、カーン、カーン、カーン……。岡城西の丸の石垣を背景に、400年の時を超えたロマンあふれる音色が響き渡りました。続いて、市民らも思い思いに鐘を鳴らしていました。鐘の披露の後には、名誉市民の歌手、芹洋子さんとともに「サンチャゴの鐘」、「荒城の月」、「坊がつる讃歌」を大合唱しました。

同日午後、「船村徹 サンチャゴの鐘巡礼」コンサートが久住公民館くじゅうサンホールで開かれ、満員の観客は心に染みわたる船村演歌に酔いしれていました。船村さんは「400年の時を経て蘇ったサンチャゴの鐘の音は、本当に心に染み入るような、美しい希望の音色でした。このサンチャゴの鐘が、竹田の、日本中の、そして世界中の平和の象徴になつてくれることを、心から願ってやみません。」と語ってくれました。



↑サンチャゴの鐘（レプリカ）の鳴らし初め



↑サンチャゴの鐘「パライソの華」の演奏を披露する船村徹さん

◇歴史文化交流。パートナーシップ宣言

歴史文化のまちづくりを展開している自治体同士で、これを契機に相互交流を深めながら、歴史と文化を基軸とした地域間交流を進展させ、将来は全国初の「歴史文化姉妹都市」を目指していきます。

今回の「歴史文化交流パートナーシップ宣言」に対し、近藤誠一文化庁長官から「パートナーシップが既存の概念を打ち破り、姉妹都市交流の先導のモデルとして、光輝くことを期待申し上げます」と記されたメッセージが届き、吉野英勝教育長が全文を代読しました。

北全域を治めた奥州藤原氏の寺院や遺跡群が数多く存在し、そのうちの「中尊寺」、「毛越寺」、「観自在王院跡」、「無量光院跡」、「金鶏山」の5件が平成23年に世界遺産登録されました。

続いて、パートナーシップを結んだ岩手県平泉町の菅原正義町長が「竹田市と世界遺産平泉」と題して、記念講演を行いました。平泉町は、平安時代末期に東



↑講演する菅原正義平泉町長

歴史文化をキーワードに、本市とパートナーシップを結んだ4市町の皆様と、「夢」と「希望」と「勇氣」を胸に、未来に向かって進みましょう。

『次代を担うふるさとの若人に夢を授けなければならぬ。』という使命感を抱きながら、開催された「記念式典」は、竹田が築きあげてきた歴史文化への思いを新たにす機会となりました。

名誉市民・中川家第18代当主の中川久定先生からも「碧雲寺で行われた法要について」20人の僧侶の読経はさぞ見事だったでしょう。秀成公も400年の法要にお喜びのことと思います」と言葉を送っていました。

岡藩城下町400年祭メイン行事の行われた、栄光の3日間は「新竹田ルネッサンス」の幕開けとして語り継がれるでしょう。

岩手県平泉町 ひらいずみちよう

岡城の築城伝説として、当時この地を治めた緒方三郎惟栄が源義経を迎えるために岡城を築城したと語り継がれている。そして嵐により進路を東に変えた義経が向かった先こそが、奥州藤原氏が三代で築いた中尊寺金色堂を始めとする建築群が世界遺産に登録された平泉であったことから、交流が始まった。

大阪府茨木市 いばらきし

天文11年(1542)茨木で生まれた中川家の太祖清秀公は、後に茨木城主となるが、賤ヶ岳の戦いで戦死、同市の梅林寺に葬られた。その後、播磨国三木城主となった清秀公の次子秀成公が、岡藩の初代藩主として文禄3年(1594)に入府したことなどから、市民レベルでの交流が実施されている間柄。

兵庫県朝来市 あさごし

日本のマチュピチュと称される竹田城を有する朝来市。岡城と同じく城郭を有せず、石垣のみで人々を魅了する様子、「竹田」という名称、さらには別名「虎が臥せる虎臥城（竹田城）」に対し、「牛が臥せる臥牛城（岡城）」など、共通する話題が多く、親しみ深い町として交流が始まった。

兵庫県養父市 やぶし

朝来市に隣接する養父市には、大規模な高石垣を用いた山城「八木城」があり、衆目を集めている。朝来市と連携する中で、歴史文化の象徴とも言うべき城跡をキーワードとした竹田市を含むトライアングル交流の一角を担う町である。



←久しぶりの再会。
9月28日直入支所での
歓迎会



姉妹都市 ドイツバート・クロツインゲンコーナー

クラウドディア・ケール
A コラム by claudia kehl
(国際交流員)



竹田市「岡藩城下町400年祭」

ドイツとの友好の輪 さらに広がる

9月28日から10月2日まで姉妹都市バート・クロツインゲン市(14名)、ライプツィヒ市(2名)、ターバーツ市(2名)の3市からドイツ訪問団が来竹し、400年祭の行事に参加した。姉妹都市バート・クロツインゲン市のメロート市長、ヒンダレ氏とソプカ夫妻の感想を紹介したいと思います。

メロート市長「今回の竹田市での滞在がしっかりと準備されてきたこと、日本の友人たちの親しみがよく伝わってきたことにとっても感謝しています。我が友人から歓迎され、姉妹都市関係が深くなったと感じています。長い旅路の末、夜中1時竹田市に到着しました。ホストファミリー、市の職員と昔からの友人たちは心尽しの温かい歓迎をしてくださいました。私の日本語はまだ不十分ですので、手と足を使い、友人を抱いて、古くからの友好関係を再確認できました。真夜中の歓迎会は感動的でした。さすが日本人のもてなしの心です。本当にありがとうございます

す。姉妹都市に熱く歓迎され、自分の故郷のような気持ちです。滞在中、特に楽しかったのが料理教室でした。和食の様々な調理方法をやさしく教えていただき、担当者の方々の皆さまには大変お世話になりました。料理があまりできない男性として、参加するかどうか迷いましたが参加してよかったです。他のドイツの皆さんも喜んでいて、この教室はとてもいい企画でした。

姉妹都市交流の基礎である炭酸泉の直入の温泉にもゆっくりと入るチャンスがありました。そこでドイツと日本の入浴習慣はかなり違っていると改めて気が付きました。ドイツでは毎日のシャワーか、ちょっとした汚れを軽く拭き取るか、ごく稀にお風呂に入るかのいずれかの方法で入浴をします。日本の温泉は非常に熱いですが、慣れてきたらとても気持ちいいです。バート・クロツインゲンの温泉施設ヴィター・クラシカにある「日本のお風呂」は高級なもので、味わえる方々がなかなかいないです。

「式典」「サンチャゴの鐘の披露」

といった公式イベントもとても面白く、準備・演出などが完璧でした。ただ、式典などの来賓の中で、女性比率が非常に低く驚きました。昔のドイツ(私の若かった頃)を思い出しました。現在のドイツでは、公式なイベントに男性しか参加しないのはあり得ないことです。また、私にとって面白かったのが、式典などで他の市町村が表彰されたり、公式な訪問者が歓迎される、

別れの時がとても辛かった...

ロラント・ヒンダレ「竹田市に来るときは毎回、完璧な準備と親切を感じる事ができ、素晴らしいです。今回は今回もそうでした。別れは辛かったです。日程はよく準備され、想い出を心に刻みつける時間も十分ありました。さらに名誉市民になることができ、大変光栄です。友好関係のために励んでこられた竹田市の職員の皆さま、ありがとうございます。来年また再会ができれば、嬉しく思います」



↑巻き寿司作りに挑戦：バート・クロツインゲン メロート市長

日本独特のスタイルです。竹田市長と市の行政は関係者を結びつける目的を達成し、竹田市の地位を固めました。今回バート・クロツインゲン市と共にライプツィヒ市とターバーツ市からの代表も、共に竹田市の公式行事に参加ができ、嬉しく思います。竹田市と直入町の友人、これまでの友好関係に感謝しています。本当にありがとうございます」

ソプカ夫妻「昔からの友人と再会ができることについて、旅立つ前から喜びでいっぱいでした。もてなしと素晴らしいイベントの演出などは最高級のものでした。それら全ての印象はずっと私たちの心に残ります。両市の関係が今回より深くなりました。私たちは竹田市と直入を心から愛しています。別れはとても辛かったですが、素晴らしい日々をありがとうございました」

竹田雑感 #34
～調査研究を通してみた竹田～「竹田城下町を歩いていると、どこにいても
誰かの庭にいるような不思議な安心感がありました」

東京大学川添研究室 草野 充子



先日、竹田アートカルチャー2012（10/6-10/21）の準備のため、竹田出張に行っていた学生が帰ってきて、HP（<http://kvwz-fabfaketa2012.seesaa.net/>）を作成してくれました。どれどれと覗き込むと、城下町の鳥瞰図が壁いっぱい描かれてあります。確かにこの辺りに電波塔のようなものがあつたな、などと思い返していると、一年前の記憶が少しずつ甦ってきました。

昨年10月研究室の秘書として着任早々、竹田城下町調査に同行したのです。城下町に車で入り荷物をホテルに預けて、予め研究員が用意してくれた地図を手に町を散策しました。白漆喰の壁、不揃いに積まれている石段、石畳の小道、武家屋敷通り沿いの塀、どれも私の住む町にはないもので、歴史が日常の風景に溶け込んでいる様子がとても新鮮でした。

崖のすぐ下、趣のある門の隣に竹田市立図書館があります。本館だけでなく、所蔵庫も見せていただけることになり、靴を脱いで倉の中に入りました。古い本がずらりと並び、生きている辞書のような司書の方が、所蔵している貴重な本について丁寧に説明して下さいました。

時間の関係で岡城に上れるとは思っていませんでした。散策の途中でお会いした方のご厚意で、頂上近くまで車に乗せていただきました。車を降り、山の中から生えてきたかのようにどっしりと積まれている石垣を足早に上ると、鬱蒼とした緑が広がっていました。城下町が見える場所も御存知で、山々の間に先ほども歩いてきた町全体を眺めることができました。

竹田がどのような町かを語るには、2日間の滞在だけでは短過ぎます。ただ、竹田城下町を歩いていると、どこにいても誰かの庭にいるような不思議な安心感がありました。それが山と河に囲まれた地形のせいなのか、竹田の人々が創り出す空気によるものか。次に竹田を訪れたら探してみたいと思います。

●「歴史文化交流パートナーシップ宣言」の
大阪府茨木市からお知らせ

「千羽鶴」・「波千鳥」をテーマに 一鎌倉から大分・竹田へ

志野茶碗に日本の古来の美と人間の愛と死、哀歎とが微妙に重なりあう川端文学の世界――



期 間 10月7日(日)～12月27日(木)
9:00～17:00/火曜日・祝日の翌日休館

場 所 茨木市立川端康成文学館
(大阪府茨木市上中条2丁目11-25)

入場料 無 料

○主な展示内容

『千羽鶴』初版本、『千羽鶴』・『波千鳥』初出誌、作品の成立過程と舞台の紹介、大分から知人に宛てた川端康成書簡、文学碑拓本(大分県九重飯田高原)など

●お問い合わせ

川端康成文学館 ☎072-625-5978



厚生労働省パッケージ事業 あなたが開ける チャンスの扉!

実証・実践活動展開中! (暮らしのサポートセンター) 竹田ヘルスフィットネス

竹田市経済活性化促進協議会では、厚生労働省の地域雇用創造推進事業(通称パッケージ事業)や緊急雇用対策事業を活用して、地域福祉や健康づくり、環境・エネルギーの各分野での担い手育成と活動拠点の整備など仕組みづくりに取り組んでいます。地域福祉分野では、介護保険など公的なサービスでは届きにくい生活支援サービスや気軽に集える「寄り合いの場」などで活動する「暮らしのサポーター」の養成講習会を開催しています。また、モデル地区を選定し拠点となる施設として「暮らしのサポートセンター・久住「りんどう」」を9月21日に本格オープンさせたところです。

なお、健康づくり分野で養成された健康運動インストラクターの組織として「竹田ヘルスフィットネス」が9月27日に設立され、くらサポ「りんどう」で健康運動教室等を実施しているところです。



協議会では、関係機関と連携しながら「くらサポ」の他地域での立上げ支援や暮らしのサポーターの養成を行ってまいります。今後のセミナーの開催状況については、以下のホームページをご覧ください。また、くらサポ「りんどう」の活動の様子についてはホームページをご覧ください。

協議会ホームページ <http://taketa-ikiiki.org>

くらサポ「りんどう」 <http://taketa-kurasapo-kujyuu.org>

★セミナー開催と募集のお知らせ 竹田市経済活性化促進協議会 ☎62-2122

7・12 竹田市豪雨災害「第2回検証会議」

住民との情報共有を復興への礎に

7月12日に発生した竹田市豪雨災害に伴う第2回検証会議が、10月15日(月)に竹田市役所本庁舎の3階会議室で行われました。

9月14日に開催した第1回検証会議における関係機関からの課題整理、そして9月19日の被災自治会の自治会長への検証会議の進め方についての説明会を経て、今回の第2回検証会議を開催しました。会議は、各地区で取りまとめられた情報・意見等を市と共有し、災害に対する課題を整理したうえで、全体で思いをひとつにして行動していくことを目的としたものです。

山手・拜田原・阿蔵・玉来東・玉来西・恵良・川床下・下矢倉・屏風ヶ淵・岩瀬・南河内等の自治会からの代表者とその他被災された方、計37名の方々が参加されました。

また、河川工学の専門家である中野昭先生にも有識者としてご出席をいただきました。

冒頭に市長が「住民の皆さまと行政が情報を共有し、災害対策について必要な事項を国県ほかの関係機関に訴えていく

こととしたい。自然の前では人間の出来ることは限られるが、人間の力をもってしか災害を減じることが出来ないことも事実。しっかりと意見を集約したい。」とあいさつ、続いて、建設課長から検証会議の目的・経過等についてや、7月12日前後の降雨の状況等について、平成2年豪雨との比較を交えて説明をしました。

その後、自治会長や被災された方々から様々な意見が出されました。代表的なご意見をご紹介します。

・竹田調整池堰(通称 魚住ダム)について

。ダム底に十分な深さはあったのか？
ダム湖に堆積した土砂の影響があるのでは？

。放流は適切に行われていたか？
。日常のダム管理はどうなっているか？

など、ダムの管理や、放流の状況等について詳細に説明してほしい。
・河川の整備について、ショートカットや護岸工事のあり方、河川の堆積土砂の処理や河床掘削等、対策を。また、堤

防のかさ上げや河川の拡幅が必要。

・流木について対策が必要。また、流木が引つかかることにより、河川を塞いでしまった橋の構造について対策を。

・玉来川の氾濫を防ぐためのダムの早期建設や、ライブカメラ等、河川を監視する体制を強化をすべき。

・上流域に大雨が降った場合、下流域はその影響を確実に受ける。上流域の自治体と連携を強化し、情報連絡網を構築すべき。

・JRの敷石が、道路・人家に流入し、多大な被害を受けた。今後どう対処するのか。

・河川合流点での逆流現象の問題について原因等の究明を。
・孤立状態を防止するための道路・橋りょうの強化を。

・大野川水系でも逆流現象が起きている。稲葉川、玉来川とあわせて検証をすべき。

・稲葉川やすらぎ公園は、排水が不備。水捌けがよくなるように対処を。
このほかにも、具体的事実に基づいた多くのご意見をいただきました。



↑ 第2回検証会議 (竹田市本庁舎3階会議室)

市長は、「この検証会議に限らず、被災された方々への救済策の検討、農業災害についての対策等にも、多岐にわたって取り組んでいる。さらに災害に強いまちづくりを目指して進めていく。」と述べ、この会議を閉じました。

次回、3回目の検証会議は、現在行われている公共土木の災害査定が終了し、復興への一定の方向性が示された段階で行います。

第3回検証会議では、今回集約した問題に対する関係機関からの回答を市民の皆さんと共に聞くとともに、検証結果を基に必要なことを要望してまいります。

「災害に強いまちづくり」のための重要な一歩となります。



千羽鶴プロジェクト みんなの思いがひとつに！ 6千羽の折り鶴が岡城に舞う

9月30日、岡城駐車場会場では災害復興への祈りを込め『千羽鶴プロジェクト』と題し、来場された方に折り鶴をお持ちいただき、みんなで千羽鶴を完成させようとする試みが行われました。事前に呼びかけを行ったところ、約6千羽もの折り鶴が届けられました。

心のこもった「折り鶴」に感謝！

岡藩の領地（飛び地）として、参勤交代の港町として栄えた大分市三佐から、三佐の曳山文化を担うグループ「三佐若連」（大分年番・下台昌彦代表のみなさん）が会場に駆けつけてくれました。

これまでも竹田城下町を活気づけようと、竹田夏越祭りや岡藩子ども祭り等で、伝統の山車による「竹田巡行」を披露した「三佐若連」のみなさん。この日のために、メンバーの家族や三佐小学校PTAを通じ児童が協力して折ってくれた『折り鶴』

災害発生から3か月が経過し、多くの方が今なお竹田に思いを寄せていただいています。心より感謝を申し上げます。届けられた折り鶴は災害復興のシンボルともなった「サンチャゴの鐘」のレプリカとともに、現在、歴史資料館に展示されています。



①思いの込められた折り鶴 ②千羽鶴はサンチャゴの鐘とともに展示しています ③小学2年生、3年生の姉妹が折ってくれた千羽鶴 ④当日の来場者にも鶴を折っていただきました ⑤千羽鶴を届けてくれた大分市の三佐若連のみなさん



↑折り鶴を加工する真多呂人形竹田支部のみなさん

約3千羽を持参してくれ、改めて歴史的な深いつながりを感じさせてくれました。

1羽1羽を大切に「千羽鶴」に

10月9日、会場に持ち寄っていただいた折り鶴に糸を通し、「千羽鶴」に加工する作業が竹田市野外活動施設（そうぞうの丘）で行われました。加工作業を受けてくれたのは、今回の宣伝活動等にも多大なご協力をいただいた「真多呂人形竹田支部」（小河シズ子代表）14名のみなさん。折り紙の色の選別に始まり、1羽ずつ大切に糸を通す作業は根気がいられます。

「鶴を折られたみなさんの1羽1羽に込められた復興への思いが伝わってきますね」と話す小河代表。完成後、竹田市立歴史資料館にて「サンチャゴの鐘」と共に展示公開される予定です。

収穫の秋を迎えて、多くの地域で喜びの伝統行事や祭りが多彩に行われた。

7月の大水害が残した傷は癒え切っていないが、「みんなでも励ましあつて頑張ろうよ」という掛け声をあちこちの地域で聞くことができた。

今回の水害で最も大きな被害を受けた地区のひとつ、川床地区でも災害に負けず例年通り森山神社の秋祭りが開催された。

それには、毎年森山神社に神楽を奉納する菅生・禰野神社の神楽座の方からの「もう一度みんなで立ち上がってほしい」と願いながら舞を奉納させてもらいます」という温かい言葉があつたからだと地区の方は語る。

森山神社までの道は、



↑「友情の舞」をおくる菅生・禰野神社神楽座

「祭りができてよかったなア」

被災地を勇気付けた友情の神楽（森山神社）



秋祭りを無事迎えて、活気づく上川床地区のみなさん

整備されていた護岸がことごとくまさに『木っ端微塵』に打ち砕かれた川岸にあつた。神社への坂道を上ると、『災害復興祈願禰野神楽友情の舞』と書かれた垂れ幕と、地域の方の笑顔が迎えてくれた。世代を超えて地域と地域の心を結んでくれる神楽の舞い。

この日、都会から戻ってきていた若いご家族は、被災に負けず故郷に住み続ける父母や祖父母の生きざまを誇りに感じたことであろう。境内から望む田んぼには、豊かに実った黄金色の稲穂が誇らしげに揺れていた。



立ち上がる人々

7月12日、午前6時前。近所に住む小学校の同級生が避難をはじめたと聞いた。自分も川の様子を見に行くが、まだ上がってはいない。車の移動させようかと話していた、まさにその時、「川が上がった！」という一声が遠くで聞こえた。急いで家に帰り、子どもたちを起こして車で高台に避難した。



↑生々しく泥水位の跡が残る店の外壁(地面から高さ約2m、30度)

午前6時過ぎ、激しい雨に視界はまだ悪い。何か2階にあげておきたいともう一度家に帰るが、水はすでに膝丈くらいまで

か?」「手伝うことはないか?」と、スコップを片手に、泥まみれの姿で店まで歩いてきてくれたのだ。すぐく有難かった。温かい言葉とその行動力に、希望を見失いかけた自分は、助けられた。

「温かい励ましで支えてくれた人たちへ」 「恩を返すために、この地で頑張る」

被災地の押田原でレストランを経営する 小沢洋志さん (32歳)

に迫っていた。瞬間に濁流は店内に流れ込み、なすすべもなく逃げるしか、もはや選択肢はなかった。

午前11時前。道を塞ぐ巨大な流木。膝上まで埋まる程の泥溜りと化した道路。避難場所からひたすら歩いて、家の前によくたどり着くことができた。泥にまみれた厨房にある業務用の冷蔵庫(約300kg)、ソファ、テーブルも何もかもひっくり返され、めちゃくちゃになっていた。どこから手をつけていいか見当もつかず、言葉がでて来なかった。

しかし、救いの手はその日の午後に見れる。商工会議所青年部や同級生、野球チームの仲間たちが「何かできることはないか?」「手伝うことはないか?」

かつて平成2年にも玉来川が氾濫し、この地区でレストランを経営する小沢さん宅は同じように水害に襲われている。その当時は小学校低学年だったが、レストランは浸水し、その恐ろしさは遠い記憶として今も残っている。

子どもの頃から料理が得意だった小沢さん。『美味しい』と言ってもらえることが嬉しくて、いつしか父親の跡を継ぐことを決意し、料理人を目指していた。

高校卒業後、東京、名古屋の修行時代を経て、23歳の時に故郷竹田にUターン。家でのやり方や、教えてもらいたいことが

山ほどある。同じ厨房に立ちながら、寡黙な父親の背中を追いつけていた。

しかし、7年前(2005年)、尊敬する父親を病気で亡くした。「父が建てたこのレストランは、愛着があつて、思い入れの深い場所。この地でもう1回頑張つてやらんといかん!」

店内からの泥出し作業の日々。「早く包丁が握りたい」と、辛い時期もあった。営業再開まで、実に2か月半を要した。

そして、再オープンを迎えた10月1日。店内には再開を待ち望んだ客がランチをおいしそうに食べている姿があつた。『再開できて』よかった!

「これからも店を頑張つて、支えてくれた人たちに少しでも恩返しができるばと思つている」と、決意を新たにす小沢洋志さん。人と人の『絆』を大切にするという気持ちもまた、この地で、亡き父親から引き継がれているのだろう。

水害を乗り越えて、この地で今、立ち上がる。

「地域の絆によって家族の命を救われた」 「助け合いながら、前向きに生きる」

被災した宮城地区・川床下自治会長

荒金義輝・知美さんご夫妻



↑7月12日、水害直後の厨房。重さ約300kgの冷蔵庫が倒れていた(写真上) リニューアルオープンを迎えた店内(写真下)



↑「少しでもみなさんへの恩返しができるばと思つています」と話す小沢さん

支援の手

離れていても 故郷竹田を応援!

—「Cheer!! Taketa」メンバーが復興支援ブース出展—
2012年10月7日・8日、東京都世田谷区豪徳寺で『沖縄祭り』が開催されました。

7回目となる今年は、東日本復興支援とこの度の九州北部豪雨被害への支援を目的として、復興支援ブースが設けられました。

竹田市からは、「7.12 竹田大水害」発生後、故郷を応援しようと、竹田出身の若者が中心となって立ち上げられたグループ「Cheer!! Taketa」(チア!! 竹田)のメンバーが出展しました。竹田のカボスや椎茸の販売で特産品をアピールするとともに、募金箱も設置し、竹田への復興支援を呼びかけました。

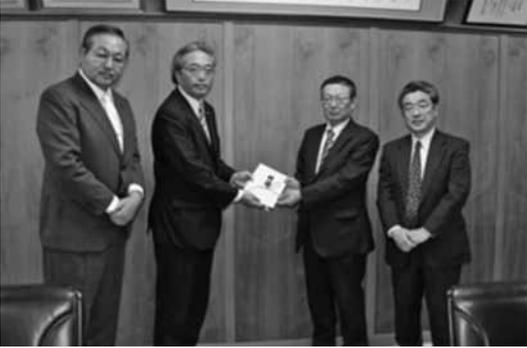


←竹田の特産品をアピールする竹田出身の「チア!! 竹田」のメンバー

仙台市民から 心温まる義援金が届く!

この度の竹田市大水害の被災者に対して、9月29日、姉妹都市・宮城県仙台市から幅広く仙台市民から募った義援金 4,137,167 円が竹田市に贈られました。

仙台市のみなさんの温かい心遣いに深く感謝申し上げます。



↑首藤市長に義援金を手渡す藤本章仙台市副市長と志賀秀一仙台竹田事務所長



↑被災直後の宮城地区川床下付近の航空写真

市外で建築関係の仕事をしており、単身赴任をしている川床下自治会長の荒金義輝さん(48歳)。7月12日、災害の一報を受けて、竹田への家路を急いだ。途中、車を下流に停めて、水害に遭った道を2時間かけて歩いた。倒された電柱、流木が引っかけた橋、陥没した道路を目の当たりにして、不安が募る。午後2時、ようやく自宅に着いた。田んぼはやられた。悲しくて、言葉にならない。浸水した家の中もぐちゃぐちゃだった。妻・知美さんによれば朝6時前、ドンドンと戸を叩く音。近所の方が起こしてくれて、急いで長男亮太くん(11歳)と長女由妃(7歳)ちゃんを連れて高台にある隣りの家に逃げるこゝろができた。その時にはすでに玄関先まで水が迫っており、あと少し遅れたら水の中で目が覚めていただろう。何かあった時に声をかけて、気が付いてく



↑当時、流木や瓦礫が散乱していた田んぼ。まだ傷痕の残る光景を見つめる荒金自治会長



↑被害の少なかったカボスを取獲する荒金ご夫妻

然ながら川床下自治会(19世帯) 穴井迫線は前後に分断され、当然ながら川床下自治会(19世帯)も分断された。一部は復旧したもの、大きく遠回りをしなければ、全世帯をまわれない状況の日々。仮設道路が完成した10月2日、ようやく自治会内を通る道が繋がったのである。荒金自治会長の川床下の自宅は、妻・知美さんの実家。荒金さん家族は6年前に引っ越してきて、地域のご年配の方々から農業を親切に教えてもらった。この都会にはないつながりに感動を覚えたという。

「地域のつながりに一番感謝している。ここで頑張ろうと思う。復興しても、この地に残ろうと決めた」

玉来ダムの早期着工、県道の拡張など『災害に強いまちづくり』を切に望んでいる荒金さんご夫妻。

「高齢の方はこれから農業をどうしようと嘆く。でも、地域でお互いに助け合いながら、先を信じて前向きに生きたい」

田んぼ側の道路沿いには、まるで何事もなかったように、美しいコスモスの花が咲き誇っていた。

有由 有縁



市長コラム
〈第40回〉

有由有縁(ゆうゆうえん)

文豪川端康成が晩年、よく揮毫したのが『有由有縁』。人との出会いや物事との接点が生まれるのは、偶然ではなく、それなりの理由が働くからであるという意味。

昭和27年、取材旅行を兼ね、友人高田力蔵の案内で竹田市を訪れ、竹田高校で講演した川端との縁は、まさに目には見えない力だけれど、神の配剤としか思えない。

←記念式典では、当市と岩手県平泉町、大阪府茨木市、兵庫県朝来市・同県養父市との間で「歴史文化交流パートナーシップ宣言」が採択された



現代は文化が行政の決め手

歴史・文化が人を結び、地域を結ぶ

400年祭で芽吹いた力

岡藩城下町400年祭が、何を生み出そうとしたかを感じた人は少なくないと思う。特に、歴史や文化が生み出す人と人、地域と地域の縁を活かすという作業は未来に向けて限らないロマンと可能性を宿すことにも気付かさせてくれた。

過去に蒔かれた種がいま光を授けられ、未来に希望という名の大輪を花開かせる。そんなワクワクするような作業をみんなが進めることができるのだから、こんな幸せなことはない。

たとえば、瀧廉太郎先生が蒔かれた種はドイツ・ライプツィヒに飛んだ。

昨年そのことを縁にして竹田市民が瀧廉太郎記念コンサートに招かれた。共有した感動を膨らませていきたいと、今回の400年祭には同市の欧州・国際関係室ガブリエレ・ゴルドフス室長と同市の独日協会のケニー・クフタ専務理事が初めて廉太郎ゆかりの竹田市を訪れた。そして、彼らは日本を代表する天才作曲家の感性を育てた町の素晴らしさに感動した。その結果、彼らは市民交流を提案し、そして今年の瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクールにメンデルスゾーンハウスの館長であるユルゲン・エルンスト氏(国際メンデルスゾーン基金事務総長)を竹田市に派遣することを決定した。廉太郎は自分の蒔いた種が、このような形で花開くことをどう受け止めるであろうか。

一方、400年祭の主役であった中川秀成公は、

父親清秀が治めていた大阪府茨木市から現職の市長、議長に加え、20年来の交流があるライオンズクラブの面々が式典に顔をそろえたことに驚いたであろう。親子の関係が発展して、いま歴史・文化姉妹都市の締結を導こうとしているのであるから。

さらに、源義経である。岡城は兄頼朝から逃れようとした義経を迎えるために緒方三郎惟栄が建城したとされる。嵐に阻まれ義経は竹田に来ることができず、遠く岩手・平泉に逃げた。もし無事に義経が岡城にたどり着けていたら歴史はどう変わっていただろうか。義経が結びつけた竹田市と世界遺産登録を果たした平泉町はいま、その夢を架け橋にしてこれまた姉妹都市への道を歩もうとし始めた。

加えて、天空の城とされ、その形状や竹田城という名前から、岡城と深い関係にあるはずだと嬉しい誤解を生んでいる朝来市からも、市長と議長が訪れ、これまた姉妹都市づくりの構想に着手した。お隣の養父市も加わってトライアングルの姉妹都市が誕生する日も近いだろう。両市からは、すでに災害支援の職員派遣を受けている。

姉妹都市バート・クロツインゲン市や音楽姉妹都市である仙台市をはじめ、柳川市、延岡市とのさらなる地域間交流と、そして今回名誉市民となられた皆様をはじめとする人材交流が生み出す未来にも大いに期待が寄せられているところである。

このように、文化は時空を越えて人と人を結び、そして地域間交流を生み出してくれる。

とても大切なことを教えられる400年祭である。

「嚶鳴フォーラム in 米沢」開催
故郷の先人の思いを
まちづくりで活かす

10月13日に山形県米沢市で開催された「嚶鳴フォーラム in 米沢」に首藤市長が参加しました。この嚶鳴フォーラムはふるさとの先人の思いをまちづくり、ひとづくり、心そだてに活かそうと、平成19年から催されている事業。平成22年度は、竹田市にて開催されました。

今年のテーマは米沢市の先人、上杉鷹山。「成せば成る成さねば成らぬ何事も成らぬは人の成さぬなりけり」。この言葉を通じて、激動の時代を生き抜くために、成せば成るの精神で、自らを奮い立たせ地域づくりを行いたいと考えています。



↑「嚶鳴フォーラム in 米沢」(米沢市)

「いつか弟のようになんか障がいをもった子ども達を笑顔にしたい」

少年の主張大分県大会で『弟の笑顔と僕の夢』が最優秀賞に輝いた

後藤健二郎 (竹田中学校3年)

9月20日、「平成24年度少年の主張大分県大会」が佐伯市弥生文化会館で開催され、県内中学校936人の応募の中から、原稿審査を通過した10名が発表しました。

最優秀賞に輝いたのは、後藤健二郎さんの『弟の笑顔と僕の夢』。

知的障がいのある6歳下の弟の面倒をみるのが日課の後藤健

二郎さん。弟が3歳の時に母親は少しでも良くなるならばと車で1時間かかる「療育センター」に送り迎えを始めました。療育の効果で「弟の笑顔」を喜び、励まされる家族。母親のひた向きな愛情を尊敬し、誰よりも弟を思いやる誠実な兄の健二郎さん。「障がい者ということだけで、偏見を持っている方がいます。自分分は障がい者の弟と身近なこ

ろで接していて、たいへんなこともあるけど、一緒に乗り越えた時とかの喜びは倍以上ある。健常者と障がい者との差をつけることはよくないと思っているのでも、自分自身ももっと関わりながら、この思いを広げていきたいです」と話してくれました。また、療育センターの先生や職員の方が熱心に関わってくれたことで、将来の夢も生まれたようです。

『将来、療育センターの先生になりたいと思うようになりました。弟のように障がいをもった子ども達を笑顔にしたい、落ち込んでいる家族の人たちを元気にしたい、そう心から思っています』家族の中から生まれた素晴らしい夢の達成に向けて、後藤健二郎さんは今歩み始めたのです。



↑県体会で熱弁する後藤さん

※竹田市からは他にも久住中学校3年の佐藤綾花さんが県大会に出場し、優良賞に選ばれました。おめでとうございます。

第23回豊の国ねりんピック交流大会の結果

9月23日、大洲運動公園周辺で「第23回豊の国ねりんピック」が開催されました。竹田市から出場の瀧野文子さん(90歳)がゲートボール女子の最高齢者賞を受賞されました。そのほかの主な成績は次の通りです。()内は受賞者氏名。

- ・ペタンク交流大会：準優勝
- ・三世代交流グラウンドゴルフ：団体準優勝
個人(20歳未満) 準優勝(山口健史)
個人(20歳～59歳) 準優勝(松田尚也)
個人(60歳以上) 準優勝(工藤雄一)
- ・三世代交流健康マラソン：高齢者男子(70歳以上) 準優勝(熊谷明)



←ゲートボールの最高齢者賞を受賞された瀧野文子さんとチーム上田北の皆さん。(中心が瀧野さん)

11月1日付人事異動

竹田市では、平成24年11月1日付け人事異動を行いました。

今回の人事異動は、防災危機管理官の設置、災害復旧推進のための人員配置及び総務課市長公室設置によるものです。

【平成24年11月1日付()内は旧役職】

■課長

- ▽総務課市長公室長(企画情報課文化・地域振興室長) 池永徹▽生涯学習課参事兼中央公民館次長兼竹田市文化会館参事兼B&G直入海洋センター1所長兼文化会館係長(生涯学習課参事兼中央公民館次長兼竹田市文化会館参事兼B&G直入海洋センター1所長) 阿

部 泰治

■課長補佐

- ▽総務課市長公室長補佐(企画情報課課長補佐) 後藤篤美▽(併) 総務課防災危機管理官(消防本部庶務課長補佐兼経理係長) 山村俊治▽企画情報課文化・地域振興室長(企画情報課課長補佐) 回帰推進室係長 志賀郁夫▽農林整備課長補佐(生涯学習課長補佐兼文化会館係長) 野村忠

■係長

- ▽消防本部庶務課経理係長(福祉事務所) 渡辺良夫

■一般

- ▽福祉事務所(図書館) 藤原みどり▽農林整備課(生涯学習課) 衛藤和恵



◇第66回瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール入賞者

- | | | |
|-----|--------------------|-------|
| 第1位 | 鹿児島県立松陽高等学校 (鹿児島県) | 山田 晃也 |
| 第2位 | 香川県立坂出高等学校 (香川県) | 寺島 弘城 |
| 第3位 | 東京都立総合芸術高等学校 (東京都) | 木村 彩香 |
| 優秀賞 | 北海道帯広柏葉高等学校 (北海道) | 原田 菜奈 |
| | 鳥取県立米子東高等学校 (鳥取県) | 松原 愛実 |
| | 大分県立芸術緑丘高等学校 (大分県) | 小倉理紗子 |
| 優良賞 | 島根県立大社高等学校 (島根県) | 栗原 紗矢 |
| | 福岡雙葉高等学校 (福岡県) | 香月優希野 |
| | 愛知高等学校 (愛知県) | 河上真里奈 |
| | 沖縄県立開邦高等学校 (沖縄県) | 崎濱 江梨 |
| | 岡山県立倉敷青陵高等学校 (岡山県) | 岡 友一 |

※優秀賞、優良賞は本選歌唱順(敬称略)



↑「支えてくれたみなさんに感謝を込めて歌うことができました」第1位の山田晃也さん(鹿児島県立松陽高等学校3年)

災害を乗り越えて、記憶に残る大会に!

第66回瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール

「第66回瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール本選」が10月21日、久住公民館くじゅうサンホールで行われました。今年では全国から31校32名が出場。前日20日の予選を突破した11名の出場者は、瀧廉太郎作曲の課題曲と、自由曲に思いを込めて独唱しました。

そして、見事第1位に輝いたのは初出場の山田晃也さん(鹿児島県立松陽高等学校3年)。

第1位の山田さんには、文部科学大臣賞やライプツィヒ賞はじめ、後援団体各賞のほか、瀧廉太郎賞としてウィーン留学助成金60万円が贈られました。

今後のさらなる活躍を期待しています。



↑ウィーン留学の成果を披露する椿さん

文化会館の再生を願って

竹田市民謡民舞連盟主催「チヤリチヤリ民謡とおどりの祭典」が10月14日、くじゅうサンホールで開催されました。フィナーレでは会場と一体となって「竹田おどり」を踊りました。

会場で寄せられた募金等を「文化会館再開のために役立ててもらおう」と、10月17日、民謡民舞連盟のみなさんは、市本庁舎に届けてくれました。「竹田の文化が止まってしまっているようで、とても寂しい。少しでも早く文化会館を再生してほしい」と話す佐藤文男会長。



でも早く文化会館を再生してほしい」と話す佐藤文男会長。城下町竹田は文化芸能が盛んな町でした。竹田の「文化芸能」を支えてきたみなさんは、「文化の拠点」復活の日を願っています。

歌声を披露してくれました。おふたりは今年8月のウィーン留学中に竹田市豪雨災害のニュースを知り、ウィーンのプラター遊園地にて路上のチャリティーコンサートを開き、文化会館再生のためにいち早く支援活動を行ってくれました。

※他にも審査員の先生方や会場に訪れた方から寄付金をいただきました。

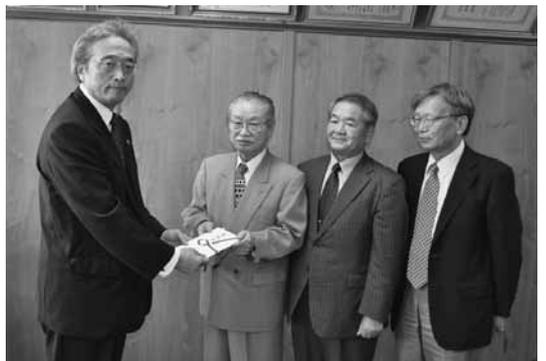
↑「音楽の力で元気づけたい!」と椿さんと佐藤さん

大分県芸術文化振興会議

文化会館再生に義援金100万円

10月23日、「7.12 竹田市豪雨災害」で被災した竹田市文化会館の再生に役立ててもらおうと、大分県芸術文化振興会議の渡辺恭英理事長、戸口勝司副理事長、日名子金一郎事務局長が訪れ、義援金100万円を寄付していただきました。

首藤市長は「文化施設は市民になくてはならない施設。温かい心を寄せていただき感謝します」とお礼を述べました。





↑盛り上がった「岡フェス」



↑エコミュージアム紹介ブース



↑「大名行列あるくあるく」

新しい文化創造へ！竹田アートカルチャー2012

竹田町商店街の空き店舗等、周辺を会場として活用するアートの祭典「竹田アートカルチャー2012」が10月6日から21日までの16日間にわたって開催されました。県内外のアーティストや写真家、童画作家、竹藝家などが集結。期間中にワークショップや音楽ライブ、食の企画等、「竹田文化の掘り起こし」と「現代芸術の可能性」をテーマにした様々なプログラムが行われました。期間中は市外から多くの鑑賞者が町を訪れていました。

古い城下町から若いアーティストたちが起こす、新しいアートの風が吹き始めました。



↑楽しそうに稲刈りをする子どもたち

佐伯市上浦との稲刈り体験交流

平成7年から旧荻町と旧上浦町との間で交流が続いている「稲刈り体験事業」が10月21日、西福寺の水田で行われました。上浦の東雲小36名、荻小39名の児童がのこぎり鎌を使い、一生懸命に稲刈りを行いました。

このモチ藁は12月に上浦で作られる豊後二見ヶ浦の大しめ縄の材料として使われ、収穫したモチ米を使い餅つきも行われています。



「奥豊後の踊りを楽しむ夕べ」盛大に開催！心をひとつに「竹田おどり」!

9月22日、故郷に伝わる盆踊りを後世に受け継いでいこうと始められた「奥豊後の踊りを楽しむ夕べ」が直入町B&G海洋センター(体育館)で開催されました。市内各地区の民謡民舞保存会や施設ほか21団体480人が参加し、それぞれの地域の盆踊りを披露しました。また、全員参加で大きな輪になって「竹田おどり」を踊り、心ゆくまで楽しみました。

文化庁「次代を担う子どもの文化芸術体験事業—巡回公演事業」の一環で、京都フィルハーモニー室内合奏団による演奏会が9月25日、菅生小学校(和田三成校長・37人)の体育館で行われました。

児童たちは迫力のあるクラシックコンサートを生演奏を楽しんでいました。



京都フィルが菅生小で演奏会



「よりそいかボス」を発見!

カボス栽培農家の甲斐吉文さん(滝部)が2個が一体になったような不思議なカボスを収穫しました。栽培歴30年で初めて見つけたとのこと。「気象異変のせいかもしれませんが、愛らしい姿に、なかよく、よりそいかボス」と名付けました」と甲斐さんは話しています。

写真右が「よりそいかボス」。



↑遠隔操作によって友だちとおしゃべりが弾む!

「テレノイド」と友だちになったよ!

10月18日、T授業の一環として城原小、豊岡小、宮城台小5・6年の児童37名が城原小学校(金丸加代校長)にて、「ロボット操作体験及び遠隔コミュニケーション演習」が行われました。実験を主宰する(株)国際電気通信基礎技術研究所、北陸先端技術大学院院ほか6名が訪れ、はじめに概要を説明し、遠隔操作型ロボット「テレノイド」を使ったトレーニングや操作体験などを行いました。

将来は「テレノイド」を介して、独居の高齢者との親和性の高い補助的なコミュニケーションの実現を目指しています。

遠隔操作によって、瞬きや唇の動きなどがリアルに動く「テレノイド」に子どもたちはすぐに慣れると、実際に手で触れながらフレンドリーに受け入れていました。

※テレノイドは大阪大学とATR石黒特別研究室により共同開発されたものです。

保健
だより

健康一直線

まさか、自分が罹るとは！

「受けて良かった」がん検診

お便りをくださったAさんはケアマネージャーさん。介護保険を利用して在宅で生活されている方たちを支えるという大切な役割を担っていたといわれています。仕事もなかなか休めない状況で、節目年齢の方へと市から送られてきた「がん検診の無料クーポン券」も利用出来ないまま、忙しい毎日を過ごさ

中、未受診者通知が届き、せっかくだからと、何とか都合をつけてがん検診を受診され、早期乳がんの診断を受けたのでした。その後のお電話でも「話には聞いていても、まさか自分ががんになるなんて夢にも思いませんでした。何よりつらい抗がん剤治療をせずにすんだのが嬉しかったです。先生にも『1年先ならもっと進行していたでしょう』と言われました。私の担当している利用者さんのご家

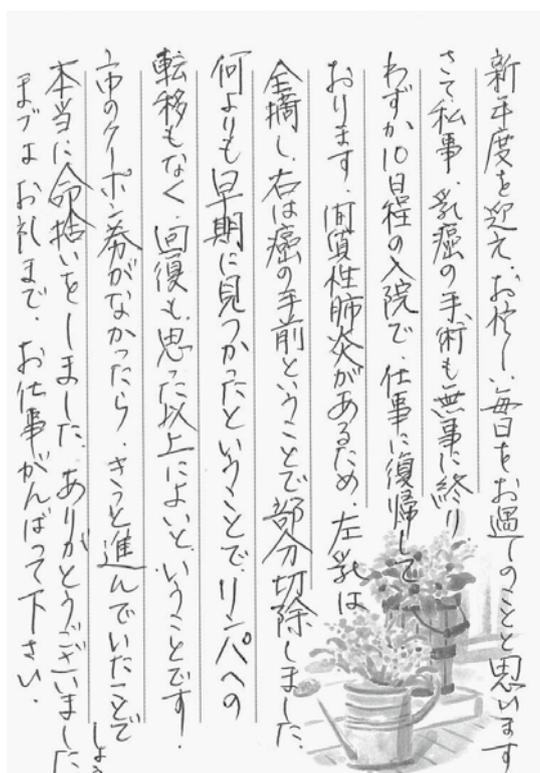


Pink Ribbon
ピンクリボンは乳がん予防啓発キャンペーンのシンボルです。

族で、介護で忙しくて検診を受けていない方がいたときは、ぜひ受けてくださいと勧めているんですよ」とおっしゃってくださいました。

進行するまでは特別な症状がないんですが、日本人の2人に1人は生涯の間に必ずがんになります。仮にそのことを知識として知っていたとしても、まさか自分の身におこるとは夢にも思わないかもしれませんが、がんは罹る年代は近年低年齢化していて、働き盛りの方ががんになることも珍しくありません。働き盛りでがんになる上に、治療費も家計を圧迫します。

何より大切なご家族を後悔と悲しみで苦しませることのな



【料金等の詳しいお問い合せ】
竹田市健康増進課
☎63-4810

〈平成24年度 新規事業〉
がん検診のみの 検診日のお知らせ 12月2日(日)・16日(日)
場 所 竹田市総合社会福祉センター
受付時間 8時～10時
内 容 胃がん検診・大腸がん検診・乳がん検診・子宮がん検診
※申込みは不要ですが、大腸がん検診を希望される方には、採便容器を事前にお配りします。左記までお問い合わせ下さい。
竹田市が行うがん検診は、保険の種別に関わらず市民の方全員が対象です！

今月の食育レシピ



やきもち

郷土のおやつ。さつまいもで作りますが、「やきもち」と呼びます。

〈材料〉8個分

【皮】
さつまいも……160g
小麦粉……200g
塩……小さじ1

【あん】
さつまいも……300g
砂糖……大さじ4
塩……少々
シナモン(好みで) 少々
【飾り】
黒ゴマ……少々

作り方

1. さつまいもは一口大に切ってゆでてつぶす。
2. (あん)のさつまいもにさとうとシナモンを入れて練る。8つのだんごにする。
3. (皮)のさつまいもが冷めたら小麦粉、塩を入れてこねる。8つにしてあんを包み、1cm厚さにおさえ、真ん中に黒ゴマをつける。
4. フライパン又はホットプレートをあたたため、薄くサラダ油を引いて、ふたをしながら両面キツネ色になるまで焼き色をつける。



農林業の事故防止！

いつも以上に

安全作業を心がけましょう

農林業では、作業機械による事故が多発しており、時には重大事故も発生しています。

農林業の安全作業のために、次のポイントを日ごろから念頭に置いて、事故防止に取り組みましょう。

○事故防止のポイント

【機械の整備点検】

- ・ 作業前、作業期間中は機械を点検整備
- ・ 機械の点検整備時は、必ずエンジン停止

【周囲の安全・自分の安全】

- ・ 作業箇所、出入口、農林道の安全確認
- ・ 危険箇所には目印設置
- ・ 作業中はヘルメットや防護メガネを着用

【無理のないゆとりの作業】

- ・ 常に周囲に人がいないか確認
- ・ 木の伐採方向に人がいないか確認
- ・ 余裕のある作業計画作成
- ・ 休息しながら作業を行なう

【もしものために】

- ・ 作業場所や時間を家族に知らせておく
- ・ 作業者は携帯電話を持参し緊急連絡できるようにする

農林業の作業中の事故は、機械の操作を十分習得していないことや、「使い慣れた機械だから」と油断することも原因です。

機械の操作方法を十分習得し、常に安全使用に心がけて作業しましょう。

●お問い合わせ 竹田市農政課
☎63-4805

「竹田市産直野菜少量多品目生産対策事業」追加募集

竹田市では、直売所に出荷する小規模栽培施設整備（パイプハウス）に要する経費に対し、予算の範囲内において補助金を交付します。

交付要件として導入した施設で次のいずれかに該当することが必要です。

- (1) 1年間に2品目以上生産すること。
- (2) 地域における新規作物を栽培すること。

また、本事業の補助金の交付対象となる方は、原則として、次の事項をすべて満たす方です。

- ① 竹田市内に居住し、竹田市農業委員会に登録し、または使用・賃貸借の許可を受けている農地等で農業を営む方
- ② 竹田市アンテナショップ出荷協議会に入会し、(一社)農村商社わかばへ優先的に農林産物を出荷するよう努める方

詳しい内容につきましては、お問い合わせください。

本事業を希望される方は、申込書の提出の必要がございますので11月30日(金)までにお申込みください。

●お問い合わせ・お申込み

〔竹田地域〕竹田市農政課営農係
☎63-4805

〔荻地域〕竹田市荻支所産業建設課
☎68-2215

〔久住地域〕竹田市久住支所産業建設課
☎76-1115

〔直入地域〕竹田市直入支所産業建設課
☎75-2214



竹田市有害鳥獣捕獲協議書 調印式

有害鳥獣捕獲に光！

10月23日、竹田市は竹田市猟友会（河野一二三会長）と協議書を締結し、イノシシやシカの農作物被害に苦しむ方々のために、効果的な有害鳥獣の捕獲体制を検討することになりました。年々被害が増大し、県全体の被害額は、1年間で3億1千万円以上にものぼっています。今回の締結によって、有害鳥獣の捕獲効率を高め、被害減少につながることを期待されています。

**林業退職金共済制度(林退共)からのお知らせ
林業の仕事をしていなかったことがありますか？**

林退共制度に加入していたが、退職金をまだ受け取っていない方を探しています。

以前、林業の仕事をしていたが、ご自身が林退共へ加入していたか分からない方についてもお調べいたします。

また、罹災された共済契約者及び被共済者の皆様に対し、各種手続（共済手帳の紛失、退職金の請求等）の必要が生じた場合はできる限りの範囲において速やかに対応したいと考えておりますので、最寄の支部または本部へお問い合わせ、ご相談くださいますようお願いいたします。

●お問い合わせ

独立行政法人 勤労者退職金共済機構
林業退職金共済事業本部
〒170-8055 東京都豊島区東池袋 1-24-1
ニッセイ池袋ビル

☎03-6731-2887 FAX：03-6731-2890

○詳しくはホームページでもご案内しております。

<http://www.rintaikyotaisyokukin.go.jp/>

他の布教地のように港も金山も銀山もない朽網が、なぜ八大布教地にまであり得たのか。思いつくのは温泉という理由しかなかった。しかし、温泉なら他にもあったはずだから自信がなかった。そんな時、読んでいた書物に、宣教師が聖水を病人に飲ませて数々の病気を治したことが書かれており、一つの仮説が閃いた。その仮説とは、「宣教師は直入の炭酸泉が飲用に適していることを知っており、病人に飲ませた聖水には炭酸泉が含まれていたのではないか。」というものだった。当時の日本人にはまだ温泉を飲用する習慣がなかったはずである。ところが、残念なことにこの仮説を立証する術はなかった。そのような折、運命の出会いが突然

に訪れた。日本にキリスト教を伝えた聖フランシスコ・ザビエルの末裔で、元上智大学教授、現役イエズス会神父である「ルイス・フォンテス」氏と会見を果たすことができたのである。ここぞとばかりに私は、彼に聖水の仮説をぶつけてみた。すると、彼の回答は次のとおりだった。「ヨーロッパ、特にドイツの神父は、大昔から炭酸泉を飲用させて信者の病気を治していたのは事実。これにワインを混ぜて、宣教師が一心不乱に祈りを込めたものが聖水である。したがって、宣教師が朽網に必ず立ち寄ったのは、聖水を作るのに必要な炭酸泉を補充するためだったに間違いはない」と。やはり、聖水の主成分は炭酸泉だったようだ。今も続く、

ミステリアス! 竹田キリシタン④ 直入編〔後編〕

数々の病気を治し、奇跡を起こした聖水の成分は何だったのか？

ザビエルの末裔が語る、驚きの秘話と山の神の神秘

キリシタン文化は、隠す必要があったからこそ資料や文献が少ない。推測の域を出ない謎も多くある。

しかし、ザビエルの末裔が、隠れキリシタンの聖地であると言われる竹田で断言した内容は、実に自信に満ち溢れており、説得力があった。直入の炭酸泉は、キリスト教布教にとって必須アイテムだったのだ。そして、日本中で直入にしか存在しない不思議な山の神が残っていた。

直入とドイツの交流のきっかけが、実は炭酸泉を通じて既に400年以上も前にあったことと、さらに、聖水にまで用いられた直入の炭酸泉が、日本初の「温泉療養保健システム」に発展したことは、大いに誇りを持ち喜ぶべきであろう。何と言っても、数ある温泉の中でも、直入炭酸泉は聖水なのだから他とは別格である。

*

次に、朽網に残るミステリアスなものを紹介したい。写真(①)の「山の神」の石像である。鳥の姿をした男神と女神で、両方も頭にトサカのようなものがあり、肩から背中は羽根でおおわれている。男神は三つ目、女神は一つ目、口はどちらも異様に大きく、

男神は三本指を胸と足で、女神は腹でそれぞれX型に交差している。これによく似た姿が大阪茨木で発見されたキリシタン遺物「天使讃仰図」(写真⑤)に描かれており、羽根が背中に生えて手をX型に交差する点は正に共通している。手や足がX型に交差しているところから、旧直入町の時代には、これを隠れキリシタンの信仰に用いたのではないかと推理している。隠れキリシタンがXを十字と見立てて信仰した話は全国的にも多い。山の神の祭礼の日は12月20日頃とされていたのだが、その日は、山に入ってはいけないとされ、信者にとって都合が良かったとも言われているし、その時期が、イエスの降誕祭であるクリスマスに近いことも興味深い。

直入には、他にも類似した不思議な姿の石像が多く存在するが、このような山の神が見られるのは、どうやら全国でも直入だけのようである。千葉県にある国立民俗博物館が、わざわざこの石像のレプリカを製作したことから、これが極めて貴重なものであることは疑うべくもない。朽網には、INRI石碑、聖水、多くのキリシタン墓と、キリシタン遺物には事欠かないだけに、この「山の神」もまた、キリシタン遺物なのではと思わずにはいられなくなる。いつ、誰が、何のために作ったのか。直入朽網とは、思った以上にミステリアスである。

①「長野の山の神」(左・男神像、右・女神像)
竹田市指定民俗文化財(昭和55年3月8日指定)

①



「制作・竹田市総合資料館(まじくくりセンター)」



⑤大阪茨木で発見されたキリシタン遺物「天使讃仰図」(「千提寺・下音羽のキリシタン遺跡」より)



④新田地区の羽根の衣を着けた神像



③竹田を訪れたフランシスコ・ザビエルの末裔「ルイス・フォンテス」氏



②聖水には炭酸泉が含まれていたのか?
(写真イメージです。聖杯は日本キリスト教団所有小羊保育園保管のものです)

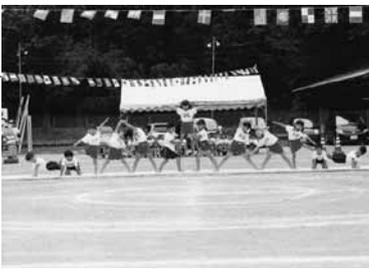


「心も身体もなまじいころから」

今月の学び舎 しらゆり幼稚園

しらゆり幼稚園では、心も身体も強く逞しい子どもを育てる事を目標に子どもが喜んで来る幼稚園づくりを目指しています。幼稚園教育は人間形成の土台をつくる大切な場所、毎日の遊びや生活を通して「やればできる」を合言葉に日々の園生活や行事を通して、たくさんさんの経験をしています。

その中のひとつ、しらゆり幼稚園の秋季大運動会が10月6日に行われました。秋晴れとはいきませんでした。が体を動かすには調度いいお天気の中、子ども達はたくさんさんの声援を受けて最後まで頑張りました。



↑パッチリ決まった「組体操」



↑全力で走るしらゆりっ子（リレー）



↑元気いっぱい「玉ころがし」

「ツト運動」「たけうま」など繰り返し取り組まなければ出来ないものばかりですがその分、頑張った成果がしっかりと表れます。それぞれ得意、不得意はありますがお互いに切磋琢磨しながら練習し、子ども達全員が逆上がりや三点倒立、竹馬で障害物を超える事など難しい技が出来るようになりました。本番では頑張ってきた力を出しきり、幼稚園最後の運動会を立派にやり遂げ、その姿には頼もしさを感じました。

今年初めての運動会を経験した年少組、朝の入場行進では大勢のお客さんを前にかなり緊張した面持ちでした。でも、かけっこやおゆうぎ、大玉ころがしなど元気一杯に楽しく競技ができました。保護者の方からは「かわいい姿に癒されました」「たくさんの方に参加して見て見応えがありました」などのコメントが多く、また春の頃より逞しくなった姿に成長を感じていただいたようでした。

運動会の練習を通して心身ともに一段と成長することが出来た子ども達。どの子ども自分の力で得た大きな自信をこれからの様々な活動に活かしてほしいと思います。

(吉岡 洋子)

もろびと博物館

(85)

田近陽一郎にふれるには、竹田高校の玄関に足を運べばよい。

翁は、天保7年（一八三七）竹田町城下、田近儀左衛門の長男として生れ、長じて平田篤胤（江戸後期国学四大人の一人）の学風にひかれ、独学刻苦研鑽。晩年竹田中学（現竹田高校）に奉職中、国語辞典購入のことがあったが、国語教師の自分に参考用としてなら必要なと言下に言われたため購入をひかえたという。

勤皇の志士・国学者 田近陽一郎翁

の病、自身の病の故に行動を共にすることはできなかった。しかしながら、国学御用掛となり神社の宮司をへて皇典講究所大分分所長となり明治30年には大分県中学校国語科教授嘱託（現竹田高校）を命じられ、明治34年3月66才で幽冥の人となった。当時の生徒が、この像の作者朝倉文夫（竹田市名誉市民）である。

朝倉文夫は述懐して（文夫文集彫塑余瀆・P.69）『国語の時間、先生の講義など聞かずに、先生の似顔をコツコツと描いていたことがあった。先生は、みつめてそっと私の前にきて立ってみておられたが：「その絵をくれませんか」と静かに云われた。もしそのとき私が叱られていたらこの文武の像はできなかつたかもしれない。』



→田近陽一郎翁



←著書

田近竹邨（南画家）の父が、翁である。また、養蚕に力を入れ竹製の「バラ」は翁の発明であり、草花を愛し自ら栽培し、珍しい梅、桜がこの地域に拡がり、アカシヤ樹は当時田近家にあり、自然を愛し、産業振興にも貢献したバランス感覚の優れた人であった。

仲村 睦雄



新刊のご案内

【一般の本】

- ・柔らかな犀の角 (文芸春秋) 山崎 努
- ・水のかたち 上・下巻 (集英社) 宮本 輝
- ・犬とハモニカ (新潮社) 江國 香織
- ・種のキモチ (文芸社) 山田 悠介
- ・ノエル (新潮社) 道尾 秀介
- ・老いる覚悟 (ベストセラーズ) 森村 誠一
- ・東日本大震災消防隊員死闘の記 (旬報社) 南三陸消防署
- ・少だけ無理をして生きる (新潮社) 城山 三郎
- ・週末で編める! 太糸で編むアラン模様のこもの (アップルミンツ)
- ・暮らしのおおそ Vol.14 (主婦と生活社)

【子どもの本】

- ・バナナばあば (佼成出版社) 西村 敏雄
 - ・でんしゃはっしやしまーす (偕成社) まつおかたつひで
 - ・おおかみこどもの雨と雪 (角川つばさ文庫/角川書店) 細田 守
 - ・魔術 (1年生からよめる日本の名作絵どうわ) (岩崎書店) 芥川龍之介
 - ・どこかなどこかな (フレーベル館) かとうあやこ
- 他 90 冊ほど入りました

●「文化の日のおはなし会」のお知らせ

11月3日(日) 10:30 ~ えほんのへや
 大型えほんや紙芝居など楽しい本がたくさんあるよ! みんな来てね!!



大人の本

「楽園のキャンパス」

(原田マハ/新潮社)

若き二人の研究者の鑑定対決。それは真っ赤な贋作か、至高の名品か? リミットは7日間。

手に汗握る絵画鑑定ミステリー。アンリ・ルソーの「夢」の真贋をめぐる火花を散らす二人、思わず謎に引き込まれる一冊です。

司書のおすすめ

子どもの本

「がっこうにんじゃえびてんくん」

(村上しいこ/岩崎書店)

カズキのクラスにはほんもののにんじゃ、えびてんくんがいる! 見習いにしてもらったカズキはえびてんくんと一緒に学校に来ないなつみちゃんの家へ忍び込むことに…。さて、えびてんくんの活躍はいかに!?



今月の読み聞かせ

- ブックスタート 11月 7日(水) 14:00 ~ (竹田市総合社会福祉センター)
- おはなしルーム 11月14日(水) 13:20 ~ 14:00 (竹田幼稚園えほんのへや)
- おはなしルーム 11月15日(木) 14:00 ~ 14:30 (南部幼稚園)
- おはなしのへや 毎週火曜日 10:30 ~ 11:00 (竹田市立図書館えほんのへや)

誕生おめでとう

9 月生まれ (親・自治会)

キリトリセン



↑紅葉の岡城跡

国指定史跡岡城跡

家族無料観覧券

この券を切り取り、登城の際、料金所に提出してください。

1枚につき、1家族が無料で観覧できます。今年は「岡藩城下町400年祭」を記念しまして、この券は期間中、何度でもご利用できます。再発行はしませんので大切に保管してください。

竹田市教育委員会

キリトリセン

岡城遺産 15

岡城に入部ならず……
青松寺(港区)に葬られる

七代藩主・中川久慶

久慶は、宝永5年(1708)広島城で松平綱長の十六男として誕生しました。元文2年(1737)30歳の時、六代藩主久恒の養女となっていた中川久周(四代藩主久恒の弟)の娘清姫の婿養子となりました。ところが、久慶と清に3年後に男児を授かったのですが死産で、翌日に清も22歳で逝去されました。

清の墓所は、東京都台東区谷中の瑞輪寺に現在もあります。瑞輪寺は、徳川家康の命により建立され、諸大名の菩提寺として正室や娘が多く葬られています。岡藩関係では、清の他に四代久恒室佐阿、六代久忠室久、十二代久昭室豊子、十三代久成長女房の立派な墓石が建立されています。

谷中には、朝倉文夫が自ら設計した旧アトリ工部分と、丸太と竹をモチーフにした数寄屋造りの旧住居部分からなる朝倉彫塑館があります。その和洋折衷の特異な建物は国の登録有形文化財に登録され、庭園も「旧朝倉文夫氏庭園」として国の名勝に指定されています。久慶は、寛保2年(1742)久忠の逝去より35歳で家督を継承しました。

江戸幕府においては、享保改革の一環として、享保6年(1721)から徳川吉宗の命により目安箱が設置されました。岡藩においても、寛保3年(1743)藩政刷新を行うために総役所門に訴状箱を出すことが始めら



←七代藩主・中川久慶

れしました。寛保3年8月には、大風雨により田畑に被害が生じ、5名の死者が出ており、西の丸侍屋敷の石垣も崩壊しています。

久慶は、寛保3年(1743)の夏頃から瘡症(※胸や腹などの突然の激しい痛み)により容体が重くなりました。急な病気のため養子を願い出て世継ぎを決めています。翌10月30日、江戸で36歳の若さで逝去されました。家督相続から僅か2年間で、岡城に入城することなく、葬儀は江戸で行われ、墓所も貝塚(東京都港区)青松寺に埋葬されました。(佐伯 治)

岡藩城下町400年祭関連書籍

この城はかつて「日本一の險城」と呼ばれていた…

漫画「豊後岡城物語」

義経・秀吉から「荒城の月」へ

はるか昔より緒方三郎惟栄、志賀氏十七代、中川氏十三代、そして瀧廉太郎、廣瀬武夫…夢を結び続けてきた岡城をコミックで描く!

著者・吉田健二

企画監修・大分県竹田市、竹田市教育委員会、PHP総研

●お問い合わせ 竹田市企画情報課 ☎ 63-1111



「豊後岡城物語」
定価 800円(税別)

別府大生が城原八幡社祭りに参加

10月6日、7日にかけて開催された「城原八幡社祭り」に別府大学の学生26名、教授1名が体験学習として参加しました。初日は城原夜神楽を堪能し、幻想的な光景に学生らは感動していました。

翌日は、地域の人たちと共に神輿を担いで練り歩き、大勢の見物客を楽しませていました。



国指定史跡岡城跡

家族無料観覧券

有効期間

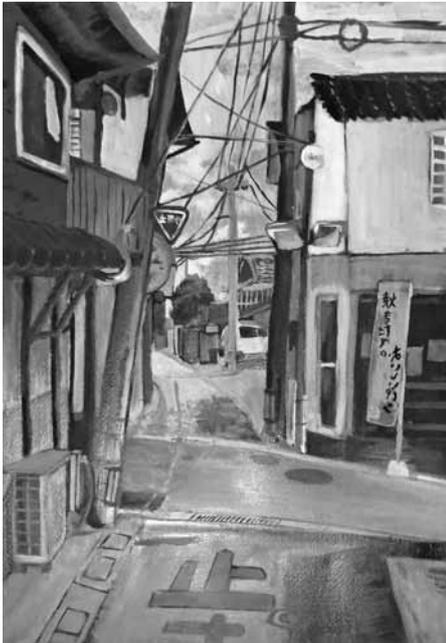
平成24年11月17日(土)から30日(金)まで

竹田市教育委員会文化財課

キリトリセン

第64回画聖「田能村竹田」先生をしのぶ美術祭

紙 上 作 品 展



画聖「田能村竹田」先生をしのぶ美術祭審査が10月10日、久住総合運動公園体育館で行われ、絵画の部（3,833点）、書写書道の部（2,091点）に出品された5,924点の中からそれぞれ28点が特賞に選ばれました。

入選作品は平成24年11月1日(木)～4日(日)まで竹田市久住公民館で展示されます。

なお、本年度は『7.12九州北部豪雨災害』により、竹田市文化会館及び竹田市体育センターが被災し、また展示用のパネルが多数水没し使用できないため、作品展示については特賞作品56点のみとさせていただきます。ご了承ください。(市民ギャラリー水琴館で11月16日(金)～20日(火)まで再展示を行います)

今月号では文部科学大臣奨励賞作品、及び市内の特賞受賞作品をご紹介します。〔敬称略〕

絵画の部

文部科学大臣奨励賞

耕智 彩楓

(大分県立安心院高等学校1年)

文部科学大臣奨励賞

書写書道の部

中島沙和子 (大分県立中津北高等学校3年)

朝倉文夫奨学会長賞
甲斐菜南美 (豊岡小5年)

九州アルプス商工会会長賞
渡部 裕太 (宮城台小3年)

竹田市ロータリークラブ会長賞
甲斐 智行 (豊岡小4年)

竹田市長賞 甲斐 良紀 (久住中3年)

大分県教育委員会教育長賞 小野 華純 (竹田南部中1年)



大分県知事賞
佐藤 由菜 (宮城台小2年)



竹田市議会議長賞
石田 慎也 (豊岡小5年)



毎日小学生新聞賞
菊池 桃子 (荻小4年)



朝倉文夫奨学会長賞
甲斐菜南美 (豊岡小5年)



九州アルプス商工会会長賞
渡部 裕太 (宮城台小3年)



竹田市ロータリークラブ会長賞
甲斐 智行 (豊岡小4年)



毎日新聞社賞
中尾 佳恵 (竹田中2年)



毎日新聞社賞
瀨 隼之介 (直入中1年)



竹田市造形教育研究会長賞
野仲いづき (豊岡小6年)



竹田教育振興協議会長賞
梶原 大基 (岡本小2年)



郷土の植物

(284)

阿孫 久見

第92回

ツクシコゴメグサ (ゴマノハグサ科)

山地の日当たりのいい草原に生育する高さ20センチほどの草丈の低い1年草です。上部で枝を分け、全体に乾燥した感じの植物です。

互生の葉は楕円形で2〜4対の鈍頭(とがらない)の鋸歯があります。葉はとても小さく長さ7ミリ、幅が5ミリほどで、茎にくっつくようについています。

夏から秋の頃、茎の先を上唇と下唇のある唇形の径5ミリほどの白色に内側に紫色と黄色の斑点のある合弁花を数個咲かせます。下唇は下に反って3裂しています。

和名の由来は九州に産する意味で筑紫といい、小米草は白色の小さな花によつてつけられ筑紫小米草の名があります。

竹田では以前くじゅう山系で観察されましたが、今では見当たりません。くじゅう山系では九重町になりますが、涌蓋山の中腹でごく稀に観察されます。花期は9月から10月です。



衛藤 秀さん
(千人塚)

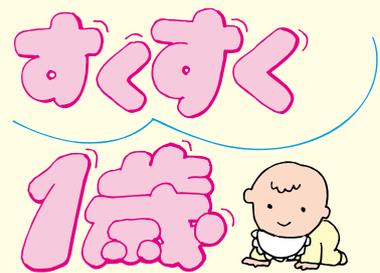


10月8日に衛藤秀さんがめでたく100歳を迎えました。
手芸が得意な衛藤さん、早くに夫を亡くし、女手一つで娘さんを育て上げました。今は曾孫さんが奏でるピアノの音色を聞きながら穏やかな毎日を送っています。いつまでもお元気で!



仁部屋ツヤコさん
(梶屋)

10月13日に仁部屋ツヤコさんがめでたく100歳を迎えました。
農業をしながら、8人の子育てに多忙し。老後は大正琴やゲートボールなど多趣味。長生きの秘訣は「あんまりくよくよ考えないことです」とツヤコさん。いつまでもお元気で!



平成23年11月生まれ

誕生日 親
(地区・自治会)

個人住民税が変わります

～平成25年度から適用される主な内容～

生命保険料控除の改正

平成22年度および平成23年度の税制改正により、平成25年度の個人住民税から適用される事項は次のとおりです。

生命保険料控除の見直しにより(平成22年度税制改正)、平成25年度から住民税の生命保険料控除が見直されます。

今回の改正では、生命保険料控除の合計適用限度額の7万円に変更はありませんが、従来的一般生命保険料控除と個人年金保険料控除(改正前適用限度額:各3.5万円)に、介護医療保険料控除が新設され、それぞれの保険料控除の適用限度額が2.8万円へと変更されます。

現行	改正後
合計控除限度額 7万円	合計控除限度額 7万円
一般生命保険料控除 限度額 3.5万円	一般生命保険料控除 限度額 2.8万円
+	+
個人年金保険料控除 限度額 3.5万円	介護医療保険料控除(新設) 限度額 2.8万円
	+
	個人年金保険料控除 限度額 2.8万円

留意事項

上記の見直しについては、平成24年1月1日以降に締結した生命保険契約など(以下「新契約」という。)から適用されます。

平成23年12月31日以前に締結した保険契約など(以下「旧契約」という。)については、従前の適用限度額(各3.5万円)がそのまま適用されます。

新契約と旧契約の両方について控除を受ける場合は、限度額が2.8万円になります。

①新契約に係る控除額の計算方法

支払保険料の金額	生命保険料控除額
12,000円以下	支払保険料の金額
12,000円超 32,000円以下	支払保険料の金額×2分の1+6,000円
32,000円超 56,000円以下	支払保険料の金額×4分の1+14,000円
56,000円超	28,000円

②旧契約に係る控除額の計算方法(従前の計算方法が適用されます。)

支払保険料の金額	生命保険料控除額
15,000円以下	支払保険料の金額
15,000円超 40,000円以下	支払保険料の金額×2分の1+7,500円
40,000円超 70,000円以下	支払保険料の金額×4分の1+17,500円
70,000円超	35,000円

③新契約と旧契約の双方について保険料控除の適用を受ける場合の控除額の計算

新契約と旧契約の双方の支払保険料について、一般の生命保険料控除または個人年金保険料控除の適用を受ける場合には、一般の生命保険料控除または個人年金保険料控除の控除額は、それぞれ次のアおよびイの金額の合計額(上限

28,000円)になります。

ア 新契約の支払保険料については、上記①の表により計算した金額

イ 旧契約の支払保険料については、上記②の表により計算した金額

退職所得に係る個人住民税の10%税額控除の廃止

平成23年度の税制改正により、退職所得に係る個人住民税の所得割額の10%の税額控除が、平成25年1月1日以降に支払われる退職所得に係る分から廃止されます。

【退職所得に係る個人住民税の計算方法】

改正前	住民税額＝退職所得金額×税率(市6%、県4%)×0.9
改正後	住民税額＝退職所得金額×税率(市6%、県4%)

※退職所得金額＝(退職手当等の金額－退職所得控除額)×1/2

※退職所得控除額の計算方法は、次のとおりです。

- ・勤続年数20年以下 40万円×勤続年数
- ・勤続年数20年以上 80万円+70万円×(勤続年数－20年)

年末調整や確定申告の注意点について

年齢16歳未満の扶養親族(年少扶養親族)に対する扶養控除が廃止されましたが、住民税を計算する際に、課税、非課税の算定をするために必要になりますので、**申告の際は、必ず年少扶養親族をご記入ください。**

記入し忘れますと、住民税額の算定に影響しますのでご注意ください。

●お問い合わせ 竹田市税務課 課税係
☎ 63-1111(内線126・127)

竹田税務署からのお知らせ

●平成24年分給与所得の年末調整説明会のご案内

平成24年分給与所得の年末調整説明会を下記の日程で開催いたしますので、ご案内申し上げます。

開催日程	対象者	場所
11月26日(月) 午後2時～ 午後3時30分	荻地域 久住地域の源泉徴収義務者 直入地域	竹田市役所 3階会議室
11月27日(火) 午前10時～ 午前11時30分	竹田地域(上記以外)の源泉 徴収義務者	
11月27日(火) 午後2時～ 午後3時30分		

※税務署年末調整の説明後、市役所税務課から住民税給与特別徴収について説明を行います。

復興特別所得税について

平成25年分の所得税から適用される復興特別所得税が創設されました。

復興特別所得税＝基準所得税額×2.1%

説明会では税制改正等の説明を行いますので、事業者の方々ご参加ください。

●お問い合わせ
竹田税務署 ☎ 63-3141(自動音声に従い「2」を選択して下さい)
竹田市税務課 ☎ 63-1111(内線125)

県税事務所からのお知らせ

「個人事業税」第2期分の納期限は11月15日(木)です。

個人事業税第2期分の納期限が近づいてまいりました。忘れずに納めましょう。なお、納税には、便利な口座振替の制度がありますので、ご利用ください。

☎ 大分県豊後大野県税事務所 ☎ 0974-22-7501

第13回 たけた竹灯籠「竹楽」

開催日時 平成24年11月16日(金)～18日(日) 点灯16:30～
開催場所 竹田市城下町界隈(竹田市竹田・竹田町)
■街角コンサート



11月16日(金)			
会場	時間	出演者	内容
豊音寺	17:00～20:00	樋口 了一 古沢 剛	ギター ギター
瀧廉太郎記念館	14:00～15:00	瀧廉太郎の歌をうたう会	コーラス
	17:00～17:30 18:40～19:10	野村 公昭	尺 八
竹田創生館	17:50～18:20 19:30～20:00	チェレステ楽団	ハーブ
旧日本生命前	19:00～	ブルーフェニックス	ジャズ
塩津清人記念能舞台	18:00～	竹田哲門会	仕 舞
旧十字屋	18:00～20:00	よしみ会「影絵グループ」	影 絵
武家屋敷通り	18:00～20:00	絃栄会	三味線
11月17日(土)			
会場	時間	出演者	内容
豊音寺	17:00～17:30 18:40～19:10	古沢 剛	ギター
	17:50～18:20 19:30～20:00	和田名保子	オカリナ
瀧廉太郎記念館	17:00～17:30 18:40～19:10	東雲	横 笛
	17:50～18:20 19:30～20:00	奏リコーダーアンサンブル	リコーダー
竹田創生館	17:00～17:30 18:40～19:10	岡田香真流大正琴	大正琴
	17:50～18:20 19:30～20:00	純弾会	三味線
旧日本生命前	17:00～17:30 18:40～19:10	竹田混声合唱団	コーラス
	19:30～20:00	ブルーフェニックス	ジャズ
塩津清人記念能舞台	18:00～	竹田哲門会	仕 舞
旧十字屋	18:00～20:00	よしみ会「影絵グループ」	影 絵
武家屋敷通り	18:00～20:00	絃栄会	三味線

11月18日(日)			
会場	時間	出演者	内容
豊音寺	17:00～17:30 18:40～19:10	近藤 史明	ギター
	17:50～18:20 19:30～20:00	シュトウケンイチ	ギター
瀧廉太郎記念館	17:00～17:30 18:40～19:10	東雲	横 笛
竹田創生館	17:00～17:30 18:40～19:10	小出社中	琴
	17:50～18:20 19:30～20:00	純弾会	三味線
旧日本生命前	17:00～17:30 18:40～19:10	川上 茂宏	ギター
武家屋敷通り	18:00～20:00	絃栄会	三味線

※内容が変更する場合がございますので予めご了承下さい。

■臨時駐車場

竹田市役所・大分県豊肥振興局・竹田市文化会館・竹田総合運動公園

※臨時駐車場からシャトルバスが運行します
(16時～21時30分)

中学生以上1回100円

※観光バス・身障者専用駐車場は、JR豊後竹田駅横駐車場

●お問い合わせ

竹田市観光ツーリズム協会竹田支部 ☎0974-63-2638

竹田市観光ツーリズム協会 ☎0974-63-0585

竹田市商工観光課 ☎0974-63-4807

[ホームページ]

<http://www.city.taketa.oita.jp/tikuraku/>

歴史資料館

☎63-1923

〔開館時間〕9:00～17:00

〔休館日〕月曜日。祝日の翌日(月曜日が祝日の場合は開館)11月4日(日)、24日(土)は開館します。
11月13日(火)～18日(日)は展示替えのため臨時休館します。ご迷惑をおかけしますが、よろしくご了承ください。

○特別展示

歴史資料館本館・別館市民ギャラリー水琴館

『川端康成の眼 ～知識も理屈もなく、私はただ見てゐる～』

9月28日(金)～11月11日(日)

○常設企画展(2階展示室B)

『城下町竹田と近代南画家たち』

11月20日(火)～12月28日(水)

田能村直入、田近竹邨をはじめとする、竹田が生んだ近代南画家たちの館蔵作品を紹介します。

市民ギャラリー水琴館

☎63-2200

〔開館時間〕9:00～17:00

〔休館日〕月曜日。祝日の翌日(月曜日が祝日の場合は開館)

○『第64回画聖「田能村竹田」先生をしのぶ美術祭特賞展示』

11月16日(金)～11月20日(火)

(竹田市教育委員会生涯学習課 ☎63-4817)

○『第48回大分県美術展写真展巡回展』

11月22日(木)～11月25日(日)

第48回大分県美術展写真展に入選した優秀作品を展示。

22日11:00～オープニングセレモニーを開催

最終日は16:00で閉館

(大分県美術協会写真部豊肥支部 ☎090-8415-3301)

○『趣味の作品展』

11月27日(火)午後～12月2日(日)

大分県年金者連盟竹田支部員による趣味の作品展。

(大分県年金者連盟竹田支部 ☎62-3470)

※なお、展示内容の詳細を知りたい方は、申込者へ直接お電話ください。

イベント・行事

初めてきたのに懐かしい…「神原縁側カフェ」

日時 11月11日(日) 14:00～17:00 ※少雨決行

場所 神の里交流センター「緒環」周辺(神原1931)

内容 縁側カフェと椎茸の収穫体験(試食有り)

(トチの木のコンサート 18:00～)

協力金 500円/人(椎茸の収穫体験も含む)

主催 大分大学経済学部「田舎で輝き隊！」

協力 神の里交流センター緒環運営委員会

●お問い合わせ 大分大学経済学部「田舎で輝き隊！」

☎080-3948-1118(東村省吾)、

神の里交流センター緒環 ☎67-2288

講座

古文書実践講座受講生募集

大分県立先哲史料館の協力で、古文書の基礎と扱い方、解読の基礎や整理の方法を学ぶ「古文書実践講座」を開講します。地域や家に伝えられた史料（古文書など）や地域の歴史に関心をお持ちの方々のご参加をお待ちしています。

会場 市民ギャラリー水琴館会議室

募集人員 20名(先着順) ※受講無料

開催日 第1回11/23(金・祝)、第2回12/1(土)、
第3回12/8(土)、第4回12/15(土)

時間は第1回13:30~17:00、第2~4回13:30~16:50

※講座の構成は、先哲史料館研究員による講義、歴史資料館職員による演習(岡藩関係古文書の読解)です。

●お申込み・お問い合わせ

竹田市立歴史資料館 ☎63-1923

市民ギャラリー水琴館 ☎63-2200

岡の里「城郭史講座」

日時 11月24日(土) 10:00~12:00

講師 中西義昌さん(北九州市立いのちのたび博物館学芸員)

集合場所 岡城駐車場

参加費 500円

主催 岡の里事業実行委員会

●お申込み・お問い合わせ 竹田創生館 ☎62-4100

月間

11月は「児童虐待防止推進月間」です

平成24年度推進月間標語

『気づくのは あなたと地域の 心の目』

児童虐待に関する相談対応件数は依然として増加しており、特に子どもの生命が奪われるなど重大な事件も後を絶たない状況において、児童虐待問題は社会全体で解決すべき重要な課題となっています。

このため、11月を児童虐待防止推進月間と定め、家庭や学校、地域など社会全般にわたり、深い関心と理解が得られるよう取り組みを推進することとしています。

児童虐待について見たり、聞いたり、不審に思われる場合は、児童相談所や福祉事務所へご連絡をください。連絡いただいた方の個人情報、秘密事項は厳守します。

●お問い合わせ

児童相談所全国共通ダイヤル (☎0570-064-000)

大分県中央児童相談所 (☎097-544-2016)

竹田市福祉事務所 (☎63-4811)

平成24年秋季全国火災予防運動

防火標語 『消すまでは 出ない行かない 離れない』

〔実施期間〕 11月9日(金)~11月15日(木)

●住宅防火 いのちを守る 7つのポイント

— 3つの習慣・4つの対策 —

3つの習慣

- 寝たばこは、絶対やめる。
- ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

4つの対策

- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

平成24年度「大分県女性に対する暴力をなくす運動」

〔実施期間〕 11月12日(月)~11月25日(日)

夫・パートナーからの暴力、性犯罪、売買春、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為等女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害するものであり、男女共同参画社会を形成していく上で克服すべき重要な課題として早急に対応する必要があります。

竹田市では、全国一斉に実施される「女性に対する暴力をなくす運動」を一つの機会ととらえ、地方公共団体、女性団体その他の関係団体との連携・協力の下、社会の意識啓発など、女性に対する暴力の問題に関する取組を一層強化するため、街頭キャンペーンを実施します。

●お問い合わせ 竹田市総務課行政係 ☎63-1111(内線215)

11月21日(水)は「県民ノー残業デー」です。

仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)を推進するため、県内の企業・働く皆様に定時での退社を呼びかけています。「ノー残業デー」を導入していない企業も、この機会に導入しませんか。

●お問い合わせ

大分労働局労働基準部監督課 ☎097-536-3212

12月1日(土)は「世界エイズデー」です!

今年のテーマは「AIDS: GOES ON...~エイズは続いている~」

HIV感染者・エイズ患者は年々増加しています。HIVに感染していても症状はありませんが、他人に感染させる力があります。早期発見・早期治療が重要ですので、HIV検査を受けましょう。

HIV 夜間検査 12月11日(火) 17:00~19:00

匿名、無料、事前予約制です。

●お問い合わせ 豊肥保健所地域保健課 ☎0974-22-0162

竹田市のこよみ 2012年11月

日	SUN	月	MON	火	TUE	水	WED	木	THU	金	FRI	土	SAT
12月1日(日)	<ul style="list-style-type: none"> 第39回少年少女駅伝ロードレース大会 9:00 開会 9:40 スタート (竹田市総合運動公園内周回コース) 第8回歳末助け合いチャリティショー (午前の部)10:00-12:00(9:00 開場) (午後の部)10:00-12:00(14:00 開場) (竹田市・荻福社健康エリア 多機能室) 竹田混声合唱団第33 33 定期演奏会 14:00 開演/一般 500円・小中高 200円 (くじゅうサンホール) 第22回自治会対抗ミニバレーボール大会 9:00 開会 (竹田中学校・竹田小学校体育館) 「竹田総合地域センター由学館」第5回由学館セミナー (テーマ)「竹田とキリスト教文化」13:00 開演 (竹田市総合社会福祉センター) 												
12月2日(月)													
12月5日(木)													
12月6日(金)													
12月8日(日)													
12月9日(月)													
12月10日(火)													
12月11日(水)													
12月12日(木)													
12月13日(金)													
12月14日(土)													
12月15日(日)													
12月16日(月)													
12月17日(火)													
12月18日(水)													
12月19日(木)													
12月20日(金)													
12月21日(土)													
12月22日(日)													
12月23日(月)													
12月24日(火)													
12月25日(水)													
12月26日(木)													
12月27日(金)													
12月28日(土)													
12月29日(日)													
12月30日(月)													

※行政相談に関するお問い合わせは、行政相談委員まで (小河正義 ☎ 62-3662、太田正一 ☎ 68-2480、渡辺善照 ☎ 77-2067、斉藤義昭 ☎ 75-2692)

<p>18</p> <ul style="list-style-type: none"> 岡藩城下町400年祭事業 「空飛ぶ200人アロジェクト」 10:00～(飛田川球場) 第24回メンヒルの里おこし 弓祭り大会 13:00-15:30 (森八幡社境内・穴井迫) 第13回たけた竹灯笼「竹葉」 (ちくららく)16:30点火 (竹田市城下町界隈) NPO法人里山保全竹活用百人会 ☎63-2638 	<p>19</p> <ul style="list-style-type: none"> 荻の里温泉旅館日 	<p>20</p> <ul style="list-style-type: none"> 豊成牛市場 (9:30ゼリ開始) おはなしのへや 10:30-11:00 (竹田市立図書館えほんのへや) 福祉のしごと出張相談 13:30-15:30 (大分県福祉人材センター) 大分県福祉人材センター主催 「福祉のしごと出張相談」 13:30-15:30 (竹田市総合福祉センター) 	<p>21</p> <ul style="list-style-type: none"> 県民一斉作業デー 温泉療養文化館「御前湯」休館日 陽目の里「名水茶屋」休業日 年金出張相談※一部予約制 10:00-15:00(竹田市高齢者いきいき交流センター)※日本年金機構大分年金事務所 ☎097-552-1211 3歳児健康診査13:00-13:20受付 (竹田市総合福祉センター) 大分県行政書士会無料相談会 13:00-16:00(大分県行政書士会(大分市)) こころの健康相談13:30～ (直入保健福祉センター) ※要予約 ☎63-3346 	<p>22</p> <ul style="list-style-type: none"> こころの健康相談 13:30-15:30 (久住保健センター) ※要予約 ☎63-3346 竹田温泉「花水月」休館日 市民ギヤラリー水琴館 『第48回大分県美術展写真展巡回展』～11/25まで (オーブニングセラモニー 11:00～) 	<p>23</p> <ul style="list-style-type: none"> 勤労感謝の日 おも城サイトミュージアム 13:00～(岡城跡駐車場) ※要予約:文化財課 ☎63-4818 	<p>24</p> <ul style="list-style-type: none"> 童謡と絵本の会 10:00-11:30(佐藤義美記念館「このこのおうち」) 岡の里城郭講座 10:00-12:00 (竹田創生館)※2 岡藩城下町400年祭協賛 「さとうよしみ竹田童謡祭～さとうよみみの世界とおさらすアブ公演～」 13:30開場14:00開演～ (竹田市総合福祉センター)
<p>25</p> <ul style="list-style-type: none"> 第3回廣瀬武夫杯争奪少年柔道大会 9:00～(竹田高校体育館) 廣瀬武夫顕彰会事務局(白井) ☎62-2955 竹田市歩こう会(岡城散策) 9:30 廣瀬神社前集合※1 第66回竹田市駅伝競走大会 10:00スタート(菅生農村改善センター～萩～宮城～入田～竹田市文化会館) 養リコーナーアサンサンプル 第8回定期演説会 開場13:30 開演14:00～ 入場料:一般1,000円、中学生以下500円 (久住公民館くじゅうサンホール) ☎090-2078-6979 	<p>26</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成24年分給与所得の年末調整説明会 【荻・久住・直入地域】 14:00-15:30 (竹田市役所3階会議室) 	<p>27</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成24年分給与所得の年末調整説明会 【竹田地域】10:00-11:30 / 14:00-15:30 (竹田市役所3階会議室) おはなしのへや 10:30-11:00 (竹田市立図書館えほんのへや) こころの健康相談 13:30-15:30 (竹田市総合福祉センター) ※要予約 ☎63-3346 市民ギヤラリー水琴館『趣味の作品展』～12/2まで 	<p>28</p> <ul style="list-style-type: none"> 陽目の里「名水茶屋」休業日 5歳児健康診査 13:00-13:20 受付(竹田市総合福祉センター) 精神保健相談 14:00-16:00 (竹田総合庁舎内豊肥保健所出張サービス会場にて ※要予約 ☎0974-22-0162 豊肥保健所) 	<p>29</p> <ul style="list-style-type: none"> 竹田温泉「花水月」休館日 	<p>30</p> <p>【納期限】</p> <ul style="list-style-type: none"> 固定資産税4期、国民健康保険税5期、介護保険料・後期高齢者医療保険料5期 	<p>竹田の情報番組 『ラジオミュージアム たけた』 FM大分☆竹田 81.8 MHz 毎週水曜日 15:00～15:55 竹田の楽しみ方を発信中！</p>

月間・その他

- 文化の日のおはなし会 11/3日(土) 10:30～※大型絵本や布えほんの読み聞かせ (竹田市立図書館えほんのへや)
- 全国一斉「女性の権利ホットライン」強化月間 ○労働者保険適用促進強化期間
- 平成24年度秋季全国火災予防運動 11/9(金)～15(木)
- 「大分県女性に対する暴力をなくす運動」 11/12(月)～25(日)
- 犯罪被害者週間 11/25(月)～12/1(土)
- 世界エイズデー 12/1(土) ○第64回入権週間 12/4(火)～10(月)

岡藩城下町400年祭事業

第3回廣瀬武夫杯争奪少年柔道大会

廣瀬武夫を顕彰するとともに青少年の健全育成と少年柔道の普及・発展のために開催されます。

日時 11月25日(日) 9:30開会 会場 竹田高校体育館

主催 廣瀬武夫顕彰会・竹田市柔道連盟

●お問い合わせ 廣瀬武夫顕彰会 ☎090-8392-7810 (白井)



農業委員会事務局農地係からのお知らせ

- ・農地に係る各種申請受付の締め切りは、毎月15日です(15日が土日の場合は直前の金曜日が締切日となります)。
- お問い合わせ 竹田市農業委員会事務局 ☎63-4815

※1 竹田市歩こう会 ☎62-2501 (山本) ※2 竹田創生館 ☎62-4100

まもなく終了！ お見逃しなく！

岡藩城下町400年祭記念事業

『川端康成の眼』～知識も理屈もなく、私はただ見てゐる～』

日本初のノーベル文学賞受賞者・川端康成の国宝を筆頭に蒐集した美術品や文豪川端をめぐる作家や芸術家との深い交友関係の一端を紹介します。

「川端コレクション」九州初公開！

期間 9月28日(金)～11月11日(日) 9:00～17:00
※入場は閉場時間の30分前まで

場所 竹田市立歴史資料館、別館市民ギヤラリー水琴館

入場料 一般1,000円 小・中生600円

●お問い合わせ 竹田市教育委員会文化財課 ☎63-4818
竹田市立歴史資料館 ☎63-1923

募集

放送大学平成25年度第1期(4月入学)生募集

放送大学はテレビ等の放送やインターネットを利用して授業を行う通信制の大学です。学生を募集しています。

○オープンキャンパス

11/17(土)、12/22(土)、2/10(土)、2/16(土)

個別相談も随時受付中です。出願期間は2月28日まで。資料を無料で差し上げていますので放送大学大分学習センター(☎097-549-6612)までご請求ください。

研修

防災士養成研修の開催します

竹田市では、県と協力して地域の防災活動の核となる防災リーダー「防災士」の養成を行います。教本代(2,000円)、受験料(3,000円)、登録料(5,000円)は竹田市が負担いたします(本人負担はありません)。

「防災士」とは?…社会の様々な場で減災と社会の防災力向上のための活動が期待され、かつ、そのために十分な意識・知識・技能を有する人で、NPO法人日本防災士機構が認定した人です。(講習会を受講し、資格試験を受けます。終身資格)

日時 12月22日(土) 9:00～17:00
23日(日) 9:00～16:40

16:50～防災士資格試験(60分)

場所 竹田市社会福祉センター 多目的ホール

応募締切 平成24年11月16日(金)

- ※2日目の放課後に防災士資格試験が行われます。
- ※お申込いただいた方には、事前に教本をお送りいたします。
- ※12月22日までに、自習レポートの提出が必要になります。
- ※資格試験合格後、登録時までに「普通救命講習」の受講が必要になります。
- ※応募者が多数の場合は、調整させていただく場合がありますのでご了承ください。
- ※申込書は竹田市ホームページにも掲載していますので、ご活用ください。

●お申込み・お問い合わせ

竹田市総務課行政係 ☎63-1111(内線213)

相談

行政なんでも相談所を開催します!

行政の手続きや法律問題などで困っていること、尋ねたいことはありませんか?相談には、国や県、市の行政機関の担当者や弁護士・司法書士等がお答えいたします。相談は無料で、予約も必要ありません。

秘密は守られますので、どうぞお気軽にご利用ください。

1. 土地・建物の登記
2. 税金(所得税、相続税など)
3. 消費者問題(訪問販売、通信販売など)
4. 年金・保険(国民年金、厚生年金、健康保険など)
5. 法律相談(金銭貸借、相続、遺言、土地境界など)

日時 11月13日(火) 10:00～15:00(受付14:30まで)

場所 竹田市総合社会福祉センター(市役所本庁舎隣)

相談担当者 国税局、河川国道事務所竹田維持出張所、年金事務所、大分県竹田土木事務所、竹田市、弁護士、司法書士、行政相談委員、行政評価事務所

●お問い合わせ 総務省大分行政評価事務所行政相談課
(☎0570-090110)

年金

「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が発行されます 年末調整・確定申告まで大切に保管を!

国民年金保険料は、所得税及び住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となります。その年の1月

1日から12月31日までに納付した保険料が対象です。

この社会保険料控除を受けるためには、支払ったことを証明する書類の添付が義務付けられています。

このため、平成24年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方については、「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が本年11月上旬に日本年金機構本部から送付されますので、年末調整や確定申告の際には必ずこの証明書(又は領収証書)を添付してください。

また、10月1日から12月31日までの間に今年始めて国民年金保険料を納付された方については、来年の2月上旬に送付されます。

なお、ご家族の国民年金保険料を納付された場合も、ご本人の社会保険料控除に加えることができますので、ご家族あてに送られた控除証明書を添付のうえ申告してください。

「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」についてのご照会は、控除証明書のはがきに表示されている年金事務所へお問い合わせください。

●お問い合わせ 日本年金機構 大分年金事務所
☎097-552-1211

消費生活相談

消費生活相談窓口からの注意喚起 - オレオレ詐欺に注意 -

オレオレ詐欺の電話を受けたという相談が増えていきます。お金が必要な理由は「会社のお金を横領した」「交通事故の示談金」など様々です。息子や孫を装い「風邪をひいて声が変わった」「電話番号が変わった」などという場合は疑ってかかるようにしましょう。怪しい、と思ったらまずは相談を!

●お問い合わせ

◎竹田市役所市民課窓口(消費生活相談) 8:30～17:00
☎63-4834(月～金・平日のみ)

◎大分県消費生活・男女共同参画プラザ(アイネス)
☎097-534-0999

住宅

公営住宅の入居者を募集します

一般住宅の募集

①竹田地域
市営下矢倉団地(水害修繕完了住宅):3戸/
玉来第1団地(单身可):1戸

②久住地域
さくら団地:2戸(新築、入居は2月頃の前定)/
池の口住宅:1戸

一般住宅の随時募集

久住地域

桐迫住宅:4戸 ※センターまでお問い合わせください。

特定公共賃貸住宅の募集

竹田地域

七里第2団地:世帯向け1戸・单身向け(35歳以下)1戸

■申込資格、申込方法についてはセンターまでお問い合わせください。

■募集期間

平成24年11月12日(月)～11月26日(月)まで

※土・日・祝日を除く。火・木は午後7時まで受付。

●お問い合わせ 竹田市営住宅管理センター(本庁建設課内)
☎63-4400

相談

平成24年度視覚障がい教育相談(巡回相談)

日時 12月6日(木) 10:30～15:00
 場所 豊後大野市中央公民館
 相談内容 視覚障がいのある幼児児童生徒の家庭での接し方、保育、教育、医療に関すること等
 相談対象 視覚障がいのある幼児児童生徒及びその保護者、または関係者(保育士、教員等)
 申込方法 竹田市教育委員会学校教育課に「視覚障がい教育相談票」がありますので、必要事項を記入の上、お申し込みください。
 申込期日 11月14日(水)

●お問い合わせ

大分県立盲学校教育支援部(大分市金池町3-1-75)
 ☎ 097-532-263

福祉

平成24年12月から「ひとり親医療助成事業」の制度がかわります

○市役所での助成申請が不要になります。
 ○医療機関で「受給資格者証」を毎回提示してください。
 ○医療機関で一部自己負担金の支払いが必要になります。
 【親】通院:1医療機関ごと1回500円まで(負担上限:月4回)
 入院:1医療機関ごと1日500円まで(負担上限:月14日)
 薬局:無料
 【児童】通院、入院、薬局:いずれも無料
 ※新制度への手続きは必要ありません。新しい「ひとり親医療費受給資格者証」を11月頃、お渡します。

●お問い合わせ 竹田市福祉事務所 ☎ 63-4811

第8回歳末助け合いチャリティーショー

開催日時 12月1日(土)
 午前の部 10:00～12:00(開場 9:00～)
 午後の部 14:00～16:00(開場13:00～)
 開催場所 竹田市荻福祉健康エリア多機能室
 ※各自治会・各種団体・福祉団体で協力券(1枚500円)を販売しています。入場の際は必ず協力券をお持ちください。協力券をお持ちでない方も(1枚500円)を用意しています。

●お問い合わせ 社会福祉協議会 ☎ 63-1544
 竹田市福祉事務所 ☎ 63-4811

人権擁護

人権なんでも相談所開設 みんなで築こう人権尾世紀

～考えよう 相手の気持ち 育てよう 思いやりの心～

第64回人権週間(12/4(火)～12/10(月))

◇人権なんでも相談所

会場	日時	場所
直入会場	12月4日(火)	直入中央公民館
久住会場	12月5日(水)	久住支所会議室
荻会場	12月6日(木)	福祉健康エリア
竹田会場	12月7日(金)	社会福祉センター

心配ごと、困っていること、何か心に引っかかることがあれば、思い切って気軽に相談をしてみたいかでしょうか。お待ちしております。秘密厳守。難しい手続きは不要。相談は無料です。

●お問い合わせ

竹田人権擁護委員協議会・大分地方法務局竹田支局
 ☎ 62-2315

全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間

秘密は厳守します お気軽にご利用ください

日時 11月12日(月)～18日(日)
 平日 8:30～17:00 土・日 10:00～17:00

電話番号 ☎ 0570-070-810 電話相談のみ
 (全国共通/大分地方法務局)

相談内容 夫やパートナーからの暴力、職場でのセクシャルハラスメント、つきまとい(ストーカー)、その他の人権問題

担当者 人権擁護委員、法務局職員

●お問い合わせ 大分地方法務局人権擁護課 ☎ 097-532-3368

求人情報 ハローワーク豊後大野竹田職業相談室 ☎ 63-1101

- ①タクシー乗務員 1人13.0～30.0万円 ②接客係 1人15.0～18.0万円 ③土木作業員 3人15.4～19.8万円
- ④携帯販売員 1人14.9万円 ⑤事務員 1人12.8～13.8万円
- ⑥車検整備士 1人18.1～23.1万円 ⑦正看護師 3人18.9～22万円 ⑧介護員 1人12万円 ⑨板金・塗装工員 2人18万円 ⑩総合職 1人13～27.5万円 ⑪ヘルパー 3人14万円 ⑫ホール・厨房係 1人14万円
- 〔パート求人(時給)〕
- ⑬事務員 1人690円 ⑭調理補助 1人700円 ⑮袋詰め作業員 1人653円 ⑯書店販売員 1人700～750円 ⑰接客係 1人750～800円 ⑱調理員 1人700～750円 ⑲介護職員 1人700円 ⑳商品補充担当者 1人700円 ㉑レジ・接客係 1人700円 ㉒美容師 1人653～1,000円 ㉓清掃員 1人690～710円 ㉔バス運転手 1人952円

竹田・豊後大野産直めぐり in 大分

竹田・豊後大野の18か所の直売所でスタンプラリー開催!

農産物や加工品を300円以上ご購入された方には、その直売所のスタンプがゲットできて、5か所以上のスタンプを集めると素敵なプレゼントが当たります。竹田・豊後大野の旬を楽しむ「産直めぐり」にぜひご参加ください。

期間 平成24年11月1日(木)～平成25年3月3日(日)
 主催 豊肥地区食料・農業・農村振興協議会/参加18直売所

●お問い合わせ 大分県豊肥振興局地域振興部 ☎ 63-1291

休日及び夜間の在宅当番医院

大久保病院 ☎ 64-7777

受付時間 平日夜間 18:00～21:00
土曜日 13:00～21:00
休日 8:30～21:00

注意事項 ・かかりつけの病院がある場合は、できるだけそこで診てもらおうようお願いします。
・事前に症状、年齢、その他必要事項を病院へ電話連絡したうえで受診をしてください。
・症状が重い場合は救急車を呼んでください。

※竹田医師会病院でも電話で相談いただき、可能な場合は診療します。

小児科外来休日当番院

当番日	医療機関	電話番号
11月3日(土)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
11月4日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
11月10日(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
11月11日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
11月17日(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
11月18日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
11月23日(金)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
11月24日(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
11月25日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
12月1日(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
12月2日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121

受付時間 8:30～11:30(こども診療所は9:00～11:30)
診療時間 9:00～12:00(三重東クリニックは8:30～12:00)
※土曜日については、上記以外にも診療を行っているところがあります。

- 豊後大野市民病院 (☎ 0974-42-3121)
<http://ogatahp.ddo.jp/>
- みやわき小児科 (☎ 0974-24-0230)
<http://www.miyawaki-kodomo.com/>
- 三重東クリニック (☎ 0974-22-6333)
<http://www.sekiaikai.jp/index.html>

- 大分県豊肥保健所 (☎ 0974-22-0162)
- 竹田市立こども診療所 (☎ 0974-63-3838)
相談時間: 平日月～金 9:00～12:00
- ◎竹田市健康増進課 ☎ 0974-63-4810

受診時の注意

当番院は、やむを得ず変更になる場合があります。あらかじめ当番院または竹田市消防署(☎ 63-0119)にお電話で確認されるようお願いいたします。また、院外薬局が休みの場合は、あらかじめ用意されて約束処方となる場合がありますので、ご了承ください。

歯科休日当番医院

当番日	医療機関	電話番号
11月3日(土)	高山歯科医院(竹田)	0974-63-2561
11月4日(日)	長湯ごとう歯科(直入)	0974-75-3001
11月11日(日)	竹田市荻歯科診療所(荻)	0974-68-3263
11月18日(日)	竹下歯科医院(竹田)	0974-62-2662
11月23日(金)	佐藤歯科医院(竹田)	0974-63-2307
11月25日(日)	歯科筑紫医院(久住)	0974-76-0024

※診療時間を確認のうえ、受診してください。

- 大分県歯科医師会 ☎ 097-545-3151
<http://www.oita-dental-a.or.jp/>



たけたケーブルテレビ

TAKETA CITY PREF OITA

竹田の話題がまるごと観れるのは TCT だけ!!

◇たけた市民チャンネル 9月特番

9月28日(金)～30日(日)にかけて開催されました、岡藩城下町400年祭メイン行事の第4回川端康成記念講演会、岡藩城下町400年祭記念式典、船村徹コンサートの模様を特番でお届けします。

第4回川端康成記念講演会『『文学』のすばらしさ』

【放送日】 11月9日、16日、23日、30日
金曜日 20:00～

岡藩城下町400年祭記念式典

【放送日】
・(第1部・式典)
11月10日、17日、24日、12月1日
土曜日 10:00～
・(第2部・歴史文化交流パートナーシップ宣言・記念講演会)
11月10日、17日、24日、12月1日
土曜日 13:00～

船村徹コンサート「船村徹 サンチャゴの鐘巡礼」

【放送日】 11月11日、18日、25日、12月2日
日曜日 14:00～

※都合により放送時間を、変更する場合がありますのでご了承ください。